



HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機
型式

エヌダブリュー エスワイ
NW-8SY



このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げ
いただき、まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用
ください。**

お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・
DVD・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート
(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.10~14)をお読み
いただき、正しくお使いください。



初めてお使いの
ときや、お困り
になったときは、
付属のDVDも
是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。



白い約束

もくじ

付属のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

特長	4
ご使用になる前に	5
据え付け状態の確認	5
運転中にふたを開けたい	5
各部のなまえ・付属品	6
操作パネルのはたらき	8
安全上のご注意	10
使用上のご注意	14
洗濯物を準備する	15
洗濯も乾燥もできないもの	15
乾燥できないもの	15
洗濯物の重さの目安	15
上手に洗濯をする	16
洗濯の準備をする	16
洗濯したい	16
洗濯・脱水槽への入れかた	17
スムーズに脱水したい	17
洗濯ネットを使うときのお願い	17
洗剤や仕上剤の使いかた	18
洗濯物の量の計測と水量・洗剤量表示	18
洗剤・ソフト仕上(柔軟)剤・漂白剤量	19
洗剤・漂白剤・ソフト仕上(柔軟)剤の入れかた	20
石けん(天然油脂)の入れかた	22
洗濯のりの入れかた	23
風呂水(お湯取)を使う	24
お湯取ホースの取り付けかた	24
お湯取ホース使用時のご注意	24
浴槽内の風呂水水位のご注意	25
お湯取運転を設定する	25
お湯取運転時の動作について	26
清水すすぎについて	27
お湯取ホースを片づける	27

使いかた

洗濯する	28
[標準][すすぎ1回][おいそぎ][手造り][毛布]	
[ドライ]	
コースの使い分け	28
使いかた	29
自分でコースを造る	30
運転内容を変える	30
使いかた	31
毛布コースで洗濯する	32
お洗濯の準備	32
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた	34
干しかた	34
使いかた	35
ドライコースで洗濯する	36
お洗濯の準備	36
洗濯前の前処理	37
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた	38
干しかた	38
使いかた	39
「便利」ボタンを使う	40
「予約」「部屋干し」「槽洗浄」	
予約をする	40
部屋干しをする	41
「風乾燥」ボタンを使う	42
「槽乾燥」「風乾燥」	
コースの使い分け	42
[槽乾燥] コース	42
[風乾燥] コース	43
使いかた	43
槽洗浄コースを使う	44
[槽洗浄] コース	44
使いかた	45
標準コースで部分運転をする	46
[洗い→すすぎ→脱水][洗いのみ(風呂水をためたい)]	
[洗い→すすぎ][洗い→脱水][すすぎのみ][すすぎ→脱水]	
[排水のみ、脱水のみ][水道水をためたい]	
使いかた	46

全自動コースの運転内容と、 変更できる内容	48
便利な使いかた	50
脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水)	50
衣類乾燥機と組み合わせる	50
ボタン受付音を変える	50
終了音を消す	51
いたずら防止モードを設定・解除する	51
お湯取設定を記憶させない	52
お湯取運転の最後に水道水ですすぐ(清水すすぎ)	52

お手入れ

本体、洗濯・脱水槽	53
ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース	53
糸くずフィルター	54
洗剤トレイ	55
給水口	55
風呂水吸水口	56
お湯取ホース・クリーンフィルター	56
給水ボックス	57
注水口	57
排水口	57

お困りのとき

操作パネルにお知らせ表示が出たら	58
お問い合わせの多い項目	59
こんな音がしたとき	60
本体各部についてお困りのとき	60
① 音・振動	60
② 給水口・給水	61
③ 排水口・排水	62
④ ふた	62
⑤ 洗濯・脱水槽	62
⑥ 電源ボタン	62
⑦ スタートボタン	63
⑧ 風呂水吸水・風呂水吸水口	63
⑨ 報知音	63
⑩ 本体	63

本体の運転動作についてお困りのとき	64
⑪ 運転動作	64
⑫ 運転時間	65
パネルの表示内容についてお困りのとき	65
⑬ 水量表示	65
⑭ 運転中表示	66
洗濯物の仕上がりについてお困りのとき	66
⑮ 洗剤残りがあ	66
⑯ 糸くずが気になる	67
⑰ 汚れ落ちが悪い	67
⑱ 黒ずみが気になる	67
⑲ 黄ばみが気になる	68
⑳ 色移りや変色が気になる	68
㉑ ゴワゴワする	69
㉒ においがつく	69
操作パネルの点字内容	69

アフターサービスなど

もしものとき	70
転居時などで水抜きをする (または凍結のおそれがあるとき)	70
もし凍結したとき	70
別売り部品	71
仕様	73
保証とアフターサービス	74

ご使用の前に

使いかた

お手入れ

お困りのとき

アフターサービスなど

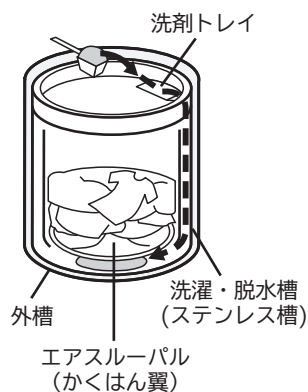
特長

シャワー浸透洗浄

少ない水で溶かした高濃度洗浄液を衣類にしみ込ませたあと、シャワーをかけながら通常の洗剤濃度、水位で洗います。

1 洗剤を投入する

投入口から投入された洗剤が、エアスルーバルの下に落ちる。

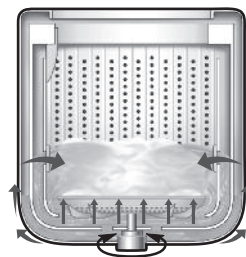


2 水を少量給水



3 洗剤を溶かして高濃度洗浄液を作り浸透させる

エアスルーバルで洗剤をかくはんして溶かし、衣類に高濃度洗浄液を浸透させる。



4 3ステップ洗い

水を少し追加して高濃度洗浄液で汚れを落とし、さらに水を追加して通常の水位で洗う。



※洗剤は洗剤トレイに入れてください。

石けん(天然油脂)は直接、洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.22)

「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースは、浸透洗浄ができません。

ヒーターレスの 風乾燥

洗濯・脱水槽の高速回転で空気を取り込み、洗濯物の水分を飛ばし、フラッピング(布ほぐし)を行いながら化繊2kgを約150分で乾かします。



吸気口
ここから風を取り
込みます。

ご使用になる前に

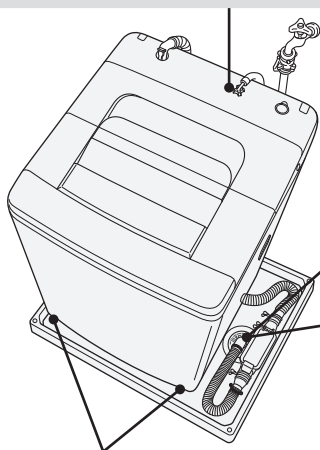
ご使用中にお困りになったとき→(P.58~69)

据え付け状態の確認

据え付けに問題がある場合は、お買い上げの販売店または、設置された業者にお問い合わせください。

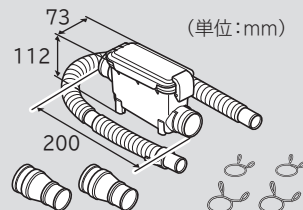
水漏れ原因

- 水栓の接続は、当社製の新しいワンタッチつぎて(付属品)を使用していますか？→(P.6)
- 接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？
- 本体側に接続したユニオンナットは、しっかり取り付けられていますか？→(据付説明書)
- 水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？



お知らせ表示(すずぎ 表示の全点滅)の原因

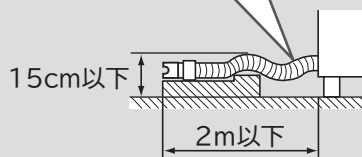
- 本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。→(P.71)



排水異常の原因

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？
- 排水ホースが、排水口にしっかり取り付けられていますか？

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に



脱水時の停止や、異常音・振動の原因

- 本体が水平に設置されていますか？
- 水準器の気泡が円の中に入っていますか？→(据付説明書)

運転中にふたを開けたい

安全のため、運転終了までふたが開かないようにロックされます。無理にふたを開けたり、運転の途中で電源を切ると、ふたロックが正常に作動しなくなる場合があります。

洗濯運転	すずぎ・脱水中	● (点灯)
	スタート一時停止を押す	○ (消灯)
	スタート一時停止を押す	● (点灯)
風乾燥運転	乾燥中	● (点灯)
	スタート一時停止を押す	○ (消灯)
	スタート一時停止を押す	● (点灯)

「いたずら防止モード」設定時は、洗い運転中もロックされます。

運転動作(洗濯・脱水槽の回転)が止まると、ふたロックが解除されます。

ふたロックされ、運転再開します。

- すずぎのかくはん動作中に一時停止をした場合は、次の脱水開始時にロックします。

運転動作(洗濯・脱水槽の回転)が止まると、ふたロックが解除されます。

ふたが開けられない

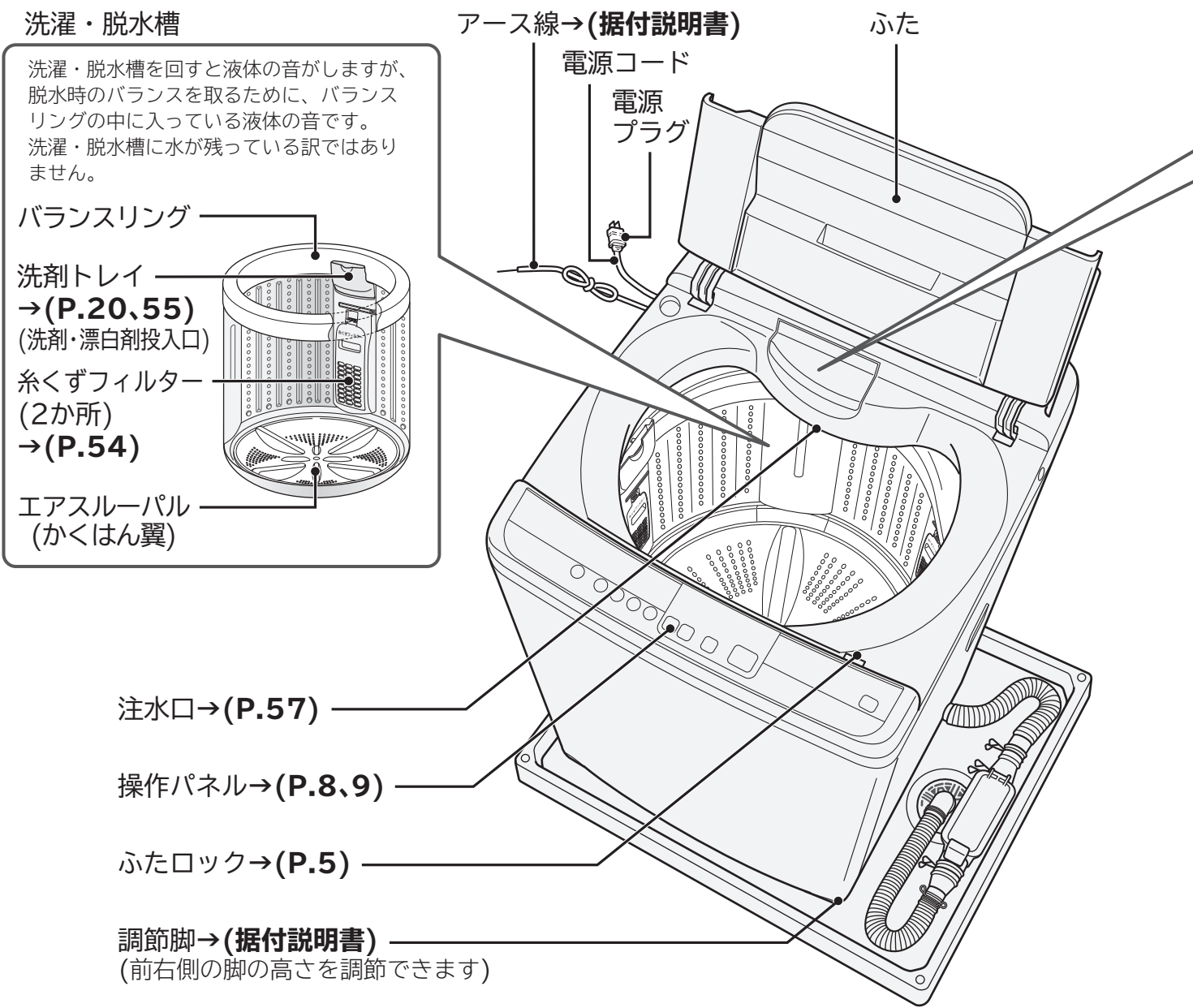
一度電源を切ってください。再び電源を入れ、5秒程度待ってからふたを開けてください。

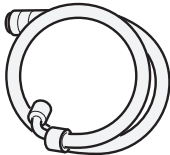
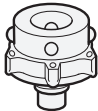
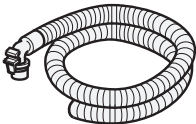
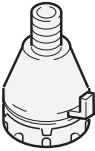
ふたを閉める

ふたを閉めるときは、しっかり閉めてください。しっかり閉めないと、ふたロックができなくなり、危険防止のため運転を中断します。

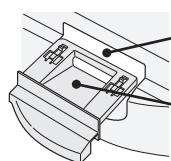
各部のなまえ・付属品

■→(P.〇〇)カッコ内の数字は主な説明のあるページです。



付属品（「据付説明書」を参照ください）			
水栓との接続に 使用します		風呂水を使うときに 使用します	
給水ホース (約0.8m)	ワンタッチつぎて	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース)	クリーンフィルター
			
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)

ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース



給水ボックス→(P.57)

ソフト仕上(柔軟)剤
投入口→(P.21、53)

風呂水吸水口→(P.24、27、56)

給水口→(P.55)

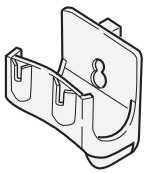
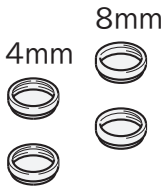
衣類乾燥機用排水口→(P.50)

排水ホース掛け(穴)
(お湯取ホース掛け取付兼用穴)
→(P.27)
(両側にあります)

透明窓

排水ホース→(据付説明書)

糸くずボックス
(別売り部品)→(P.71)

お湯取ホースを 片づけるときに 使用します	本体を水平に 据え付けるときに 使用します	本体の水平を 確認するとき 使用します	ご使用になる前 にご覧ください
お湯取ホース掛け →(P.27)	脚キャップ (高さ調整用)	水準器	DVD 上手な使いかた
			
(1個)	(4個)	(1個)	(1枚)

操作パネルのはたらき

乾燥時間を選ぶ→(P.42)

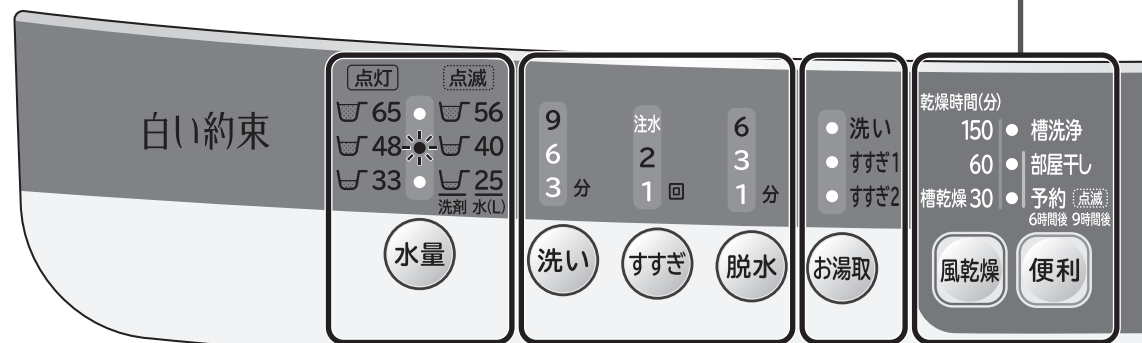
「風乾燥」ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

便利に使う→(P.40)

「便利」ボタンを押すと、予約、部屋干し、槽洗浄が順に点灯します。

洗濯コースを選ぶ→(P.28)

「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。



水量／洗剤量→(P.18、30)

お好みに合わせて水量を設定できます。

- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水量以上は給水しません)

運転内容を変える→(P.30、46)

「洗い」「すすぎ」「脱水」の内容や組み合わせを切り替えます。

- スタート後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
- 給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
- 内容を変更できないコースもあります。

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

- 運転中に「スタート／一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまではふたが開きません。

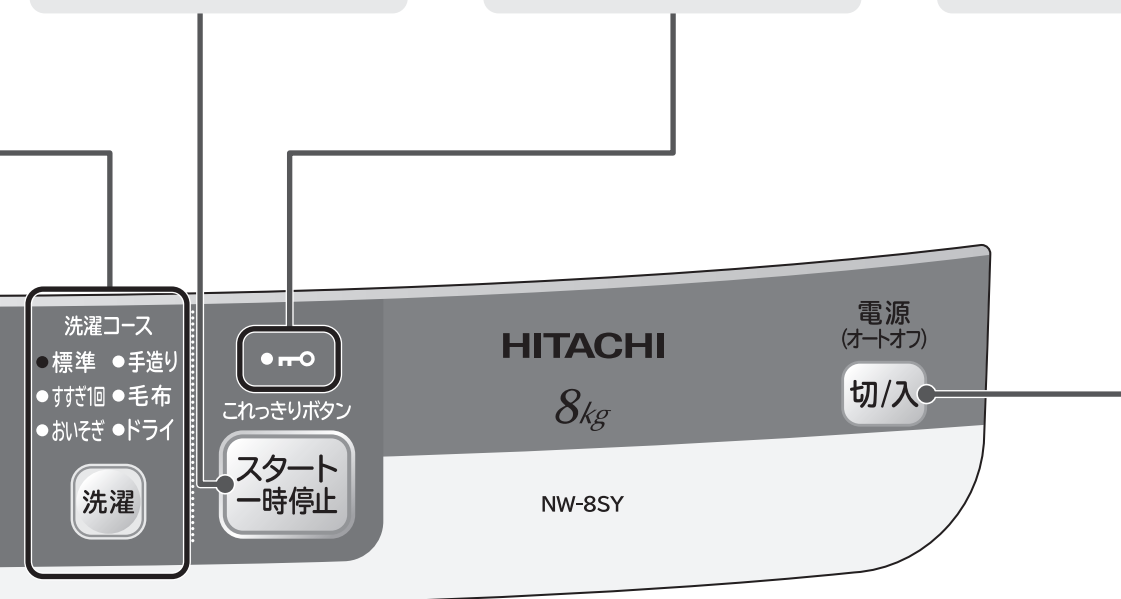
お知らせ表示→(P.5、51)

-  (ふたロック)
- ふたがロックされている間、点灯します。

電源→(P.58)

電源の入・切を行います。

- 電源「入」のままスタートせずに5分間放置すると、自動的に電源が切れます。(電源オートオフ)
- 運転が終了すると自動的に電源が切れます。



※操作パネルは「標準」コース(水量40L)の例です。

風呂水を使う→(P.25)

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

- 風呂水を利用しないときは、ボタンを押して表示をすべて消してください。
- 洗濯の「ドライ」コース、「風乾燥」および「槽乾燥」コースは設定できません。

表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅および数字(文字)の点灯でお知らせします。

消灯表示 …… ○ , 3 (数字例)

点灯表示 …… ● , 3 (数字例)

点滅表示 …… 

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告や注意の内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	絵表示の例
 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。	 してはいけない「禁止」内容のものです。
		 実行していただく「指示」内容のものです。

警告

電源プラグや電源コードは



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

- 電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

火災の原因になります。



- 電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。

- お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがの原因になります。



- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

- 電源コードを傷つけない

〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕

電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

- テーブルタップによるタコ足配線はしない

発煙・発火の原因になります。

- 延長コードは使用しない

過熱し、発煙・発火のおそれがあります。

警告

アース線は



●アース線は取り付ける

アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アース端子がない場合は、電気工事店または販売店にご相談ください。
(工事費は、本体価格に含まれません)

据え付けのときは



●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

感電や漏電による火災のおそれがあります。



●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない

運転中の振動で移動したり、転倒するおそれがあります。

●洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレイをおすすめします。

洗濯物や洗剤は



●植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない また、スポンジの入ったものも乾燥しない

油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

●洗剤を入れすぎない

洗剤は表示に従って適量を入れてください。

泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をするおそれがあります。

運転中、運転後は



●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをするおそれがあります。

特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには



●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない

〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕

爆発や火災のおそれがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない

火災のおそれがあります。

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近づけない

ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、近くに台を置かない

また、不慣れな方だけでは使わせない

洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをするおそれがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください) (続き)

警告

その他



- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。



- 動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。



- 分解したり、修理・改造しない
感電・火災・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



- お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
感電・ショートの原因になります。



- 揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)や、カセイソーダで洗ったり、それらの付着したものを洗ったりしない
爆発・火災の原因になります。

- お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

- 入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

注意

洗濯物は



- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない

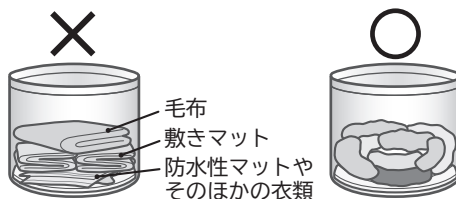
防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水槽の中に水が溜まります。脱水時に、その溜まった水が急激に移動し、洗濯・脱水槽の回転バランスが瞬時にくずれ、異常振動が発生します。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを損傷するおそれがあります。

例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど

- 洗濯物(シーツなど大物の洗濯物)を折りたたんで重ねて洗濯しない

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生します。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを損傷するおそれがあります。



- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しない
異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。

※異常振動が発生した場合、安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

注意

運転前後、運転中は



- 洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至るおそれがあります。
- 使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。
- 据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。



- ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。
- 洗濯物を入れるときは、糸くずフィルターに当たらないようにする
外れたり、破損するおそれがあります。
- 糸くずフィルターを取り付けて運転する
外したまま運転すると、洗濯物が損傷するおそれがあります。
- 運転中はソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを引き出さない
水漏れの原因になります。



- 運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。
- ふたは、取っ手を持って開閉する
ふたの側面や折たたみの部分を持つと、指や手を挟むおそれがあります。

風呂水を使うときは



- 浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。
- お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらすおそれがあります。

そのほか



- ファスナーなどは、きちんと閉めて運転する
本体の故障や水漏れの原因になります。
- 防水パンや洗濯機トレーを設置する
水漏れによる床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
また、別売りの防水パン(TP-780)や洗濯機用トレー(YT-1)のご使用をおすすめします。→(P.71)
- ふたなどのプラスチック部に液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体にさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 断水後や一度給水ホースを外して再度取り付けた場合は、水栓を閉めて「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをするおそれがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください) (続き)

注意

そのほか



●排水口が掃除できるように設置する

排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に差し込まれているか確認してください。

●定期的に排水口(排水トラップ)を掃除する (1回/月)

●糸くずフィルターは洗濯終了後、毎回掃除する

糸くずが出やすい洗濯物やペットの毛や髪の毛などが付着している洗濯物を洗う場合には、糸くずフィルターや排水口が詰まりやすくなり、排水できなかつたり、水漏れなどの原因になることがあります。糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。

●洗剤トレイやソフト仕上(柔軟)剤投入ケース周辺が汚れているときは掃除する

液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因となり、けがをするおそれがあります。



●給湯機からの温水は使用しない

本体の故障や水漏れの原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない

本体の故障や水漏れの原因になります。

●お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない

また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損するおそれがあります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。

●洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラになることがあります。

■風乾燥コース運転中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

●冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

洗濯物を準備する

ご注意

●取扱絵表示および説明書を確認してください。



洗濯も乾燥もできないもの

■縮み、型くずれ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

- 皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 絹製品

・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



- 和服、和装小物製品



- 強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール、ちりめんなど)



- コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

- ベルベットなどのパイル地製品

- ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。



- 洗濯絵表示~~洗濯~~や~~ドライ~~のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

- 毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

- 靴

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

- 防水性製品→(P.12)

・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

- 裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、ラグマット、敷物など)

・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

- カーペット

・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

- ペットの毛が多量に付着したもの

・排水口の詰まりの原因になります。

- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

- 座布団や枕、クッションなど

乾燥できないもの

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

- のり付けしたもの

- ゴムやウレタンなどを使用した製品

※商品の取り扱い表示に従ってください。

- ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

- 縮みやすいもの

- 布団類などにわたを使用した製品

- 「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

- 濃い色のプリントもの

- タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合繊(超極細繊維)

- ウールなどの獣毛およびその混紡製品

- 下のいずれかの表示があるもの



※本文中の乾燥とは、「部屋干し」と、「風乾燥」運転のことです。

洗濯物の重さの目安



ブリーフ
(綿100% 約50g)



長袖肌着
(綿100% 約130g)



バスタオル
(綿100% 約300g)



靴下
(混紡 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(綿100% 約500g)



タオル
(綿100% 約70g)



ワイシャツ
(混紡 約200g)



シーツ
(綿100% 約500g)

上手に洗濯をする

洗濯の準備をする

糸くずが気になるものはネットに入れる

- コーデュロイ(起毛素材の衣類)や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。



デリケートな洗濯物はネットに入れる

- レースのついた洗濯物やブラウス、ストッキング、タイツなどは、「洗濯ネット」に入れてください。
- ワイヤ入りブラジャーは、「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



色落ちしやすいものは分けて洗う

- 著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2〜3枚まとめて洗ってください。



大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

- 排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。



硬貨やヘアピンなどは取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。



マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

ひもは結んで、ファスナーは閉める

- ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



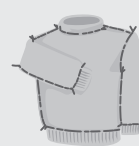
しみは早めに処理しておく

- しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておく、より効果的です。



毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

- セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
- 気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



洗濯したい

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

- ソフト仕上(柔軟)剤のご使用もおすすめです。

色落ちしやすい洗濯物は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

糸くずが気になる洗濯物は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが洗濯物に残る場合があります。

- 標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。

すすぎ回数を増やす

水量を多くする

しわが気になる洗濯物は

洗濯物の種類によっては、しわがつきやすいものがあります。

- 水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

色移り・黒ずみを防ぐには→(P.67、68)

- 色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
- 洗剤やソフト仕上(柔軟)剤は表示に従って適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

※液体洗剤を使用すると、黒ずみの原因になります。粉末洗剤をお試しください。

浮きやすい衣類は

フリースなどの浮きやすい衣類は、洗濯物の量を少なくし(洗濯・脱水槽の約半分程度)、水量も低水位(40L以下)で行うことをおすすめします。

水量を少なくする

洗濯・脱水槽への入れかた

- 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れる



- 洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れる



- 洗濯物は詰め込み過ぎない



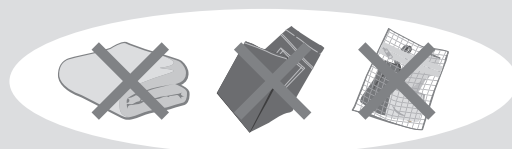
スムーズに脱水したい

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。

下記のことにご注意ください。

- タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**



- 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**

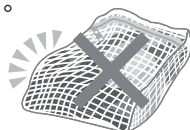


- 洗濯物を、洗濯・脱水槽の外側に広げて洗ってください。



洗濯ネットを使うときのお願い

- ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

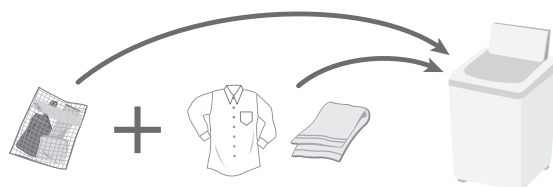
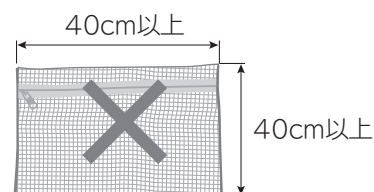


- ネットのファスナーはきちんと閉めてください。



- 洗濯物を入れたネットだけで運転しないでください。ほかの洗濯物を追加してください。

- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。→(P.12)



洗剤や仕上剤の使いかた

洗濯物の量の計測と水量・洗剤量表示

- 1 洗濯物を入れてコースを選び、スタートする

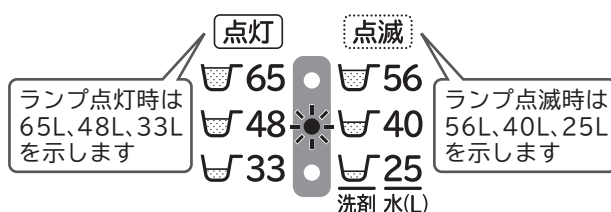
かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量が計測される

あらかじめ水が入っている場合や、「手造り」「毛布」「ドライ」コースでは、洗濯物の量を計測しません。

水が入る前に約16秒かくはんして計測します。



水量/洗剤量(目安)が表示される



「標準」コース(水量40L)の例

洗濯物の量 (目安)	洗剤量 (目安) 表示	水量
6~8kg		65L
4~6kg		56L
3~4kg		48L
2~3kg		40L
1~2kg		33L
~1kg		25L

- 2 右表を参考に洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤、漂白剤を入れる→(P.20)

洗剤および洗濯物の量について

- 香りの強いものは、においが気になる場合があります。
- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
通常の衣類では洗濯量は表示の7~8割が適当です。
- 「風乾燥」運転での定格容量は、化繊約2kgです。

洗剤・ソフト仕上(柔軟)剤・漂白剤量

洗剤は水量表示に従って入れてください。

合成洗剤						石けん (天然油脂)		ソフト仕上(柔軟)剤				漂白剤	
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮			普通	濃縮	普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)				(水30Lあたり)	
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
アタック	アタック リセットパワー ニュービーズ ボールド トップ プラチナクリア 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo トップ NANOX アリエール REVO	アリエール イオンパワー ジェル リキッド トップ	ニュービーズ ジェル アタック バイオジェル 香りづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング Neo	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア プラス	ハミング フレア しゅすっきり ソフラン 香り デオドラント のソフラン	ハミング	ブライトW ワイド ハイター EXパワー	手間なし ブライト ワイド ハイター
43g	54g	22mL	43mL	54mL	87mL	78g	87mL	9mL	15mL	22mL	43mL	43mL	87mL
37g	47g	19mL	37mL	47mL	75mL	67g	75mL	7mL	13mL	19mL	37mL	37mL	75mL
32g	40g	16mL	32mL	40mL	64mL	58g	64mL	6mL	11mL	16mL	32mL	32mL	64mL
27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	5mL	9mL	13mL	27mL	27mL	53mL
22g	27g	11mL	22mL	27mL	44mL	40g	44mL	4mL	8mL	11mL	22mL	22mL	44mL
17g	21g	8mL	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	3mL	6mL	8mL	17mL	17mL	33mL

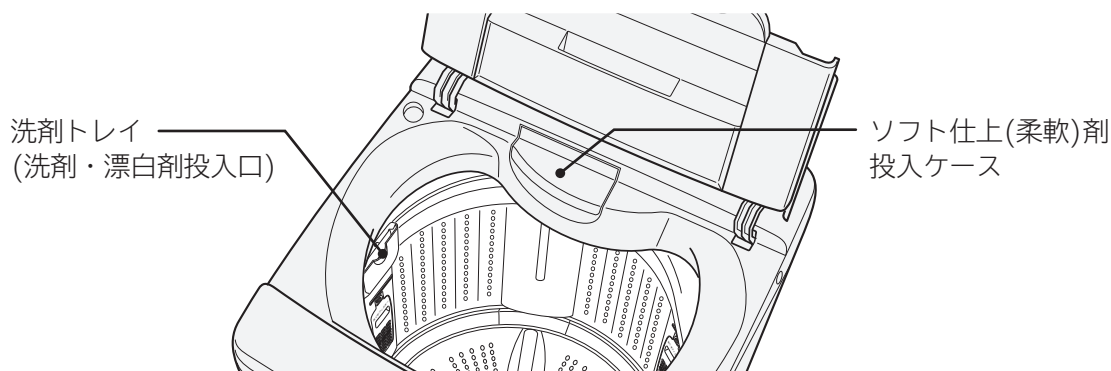
●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し〇〇g)が表示されていないものもあります。

また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

洗剤や仕上剤の使いかた(続き)

洗剤・漂白剤・ソフト仕上(柔軟)剤の入れかた



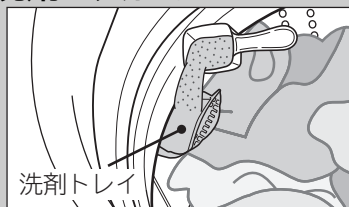
粉末合成洗剤 (石けん(天然油脂)をご使用の場合は→(P.22))

1 洗剤トレイを開ける



- 約30°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる



- 洗剤量は水量表示に従って投入してください。→(P.18)

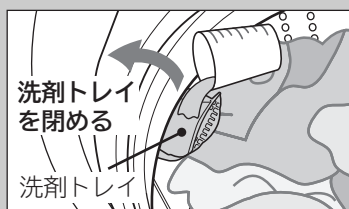
3 洗剤トレイを閉める

- 「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

- 洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
- 洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散るおそれがあります。
- 洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。→(P.55)
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
- 洗濯物の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、洗濯物を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
- 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、洗濯物が引っ掛かり破れるおそれがあります。

液体合成洗剤

1 洗剤トレイに、水で薄めた液体合成洗剤を入れる



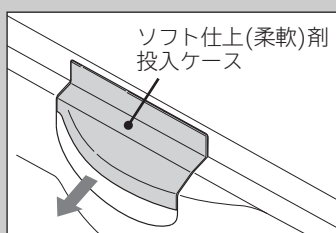
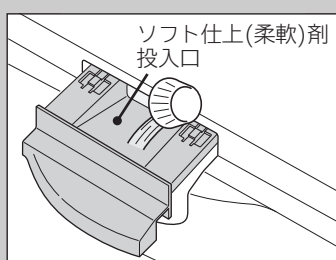
- 粘度の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めて液体洗剤・漂白剤投入口に流し込むことをおすすめします。

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
液体漂白剤を入れる

- 使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。
- 液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

ソフト仕上(柔軟)剤

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入
ケースを引き出す2 ソフト仕上(柔軟)剤を入れる
〔最大120mL以下〕3 ソフト仕上(柔軟)剤投入
ケースを閉める

- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースには洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)
- ソフト仕上(柔軟)剤を投入したまま長時間放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースにソフト仕上(柔軟)剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して掃除してください。
- 次のような洗剤やソフト仕上(柔軟)剤は、においが気になる場合があります。
 - ・香りの強い柔軟剤
 - ・粘性の高いもの
 - ・天然油脂を使用した洗剤
 次のことをお試しください。
 - ・洗剤やソフト仕上(柔軟)剤の使用量を減らしてください。
 - ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
 - ・「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44)
- ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎないでください。(最大120mL以下)
流れ出して洗濯物にかかり、変色したり、黒ずみの原因になります。
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースは、しっかり閉めてください。(ケースが開いたままふたを無理に閉めようとすると、破損するおそれがあります)
- ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの周囲にソフト仕上(柔軟)剤、液体洗剤、漂白剤が付いたときは、さびが発生することがあるので、湿った布などでふき取ってください。

- 洗剤トレイ、ソフト仕上(柔軟)剤投入口のお手入れについて→(P.53、55)

洗剤や仕上剤の使いかた(続き)

石けん(天然油脂)の入れかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

バケツなどで溶かす

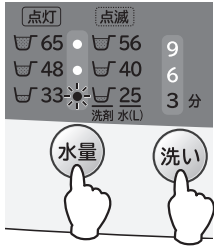
- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分に溶かす。
- 3 **切/入** を押し、電源を入れる
- 4 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ
- 5 **スタート一時停止** を押す
- 6 給水開始後、**スタート一時停止** を押し、一時停止する
- 7 ふたを開け、溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、ふたを閉め **スタート一時停止** を押し、運転を再開する



直接洗濯・脱水槽で溶かす

- 1 **切/入** を押し、電源を入れ、**洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 2 「水量」「洗い」のボタンを押し、「水量25L」「洗い3分」を設定する→(P.46)

水量	洗い
25L	3分


- 3 **スタート一時停止** を押し、運転を開始する
- 4 給水後、かくはんが始まったら、**スタート一時停止** を押し、一時停止する
- 5 ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め **スタート一時停止** を押し、運転を再開する
- 6 運転終了後、電源が切れたら、再度電源を入れる
- 7 洗濯物を入れて、お好みのコースを選ぶ
- 8 **スタート一時停止** を押し、運転する

※あらかじめ水が入っていますので、水量が多めに表示されます。その場合は手動で水量を設定してください。→(P.30)

- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になることがあります。
- 使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」でお手入れをしてください。→(P.44)
- 合成洗剤のみの場合は、「直接洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。
- 液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

- 「予約6時間後」「予約9時間後」のとき
洗濯・脱水槽内で固まるおそれがあります。
- 「ドライ」「毛布」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみのおそれがあります。

洗濯のりの入れかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限りです。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがありますので、成分表示をご確認ください。

※PVA（ポリビニルアルコール）は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安→(P.15)）

のり付け運転

●のり付けした洗濯物は「風乾燥」で乾燥しないでください。しわの原因になります。

溶かし行程

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
 - 2 **洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ
 - 3 **水量** を押し、「25L」を選ぶ
 - 4 **洗い** を押し、「3分」を選ぶ
 - 5 **スタート一時停止** を押す
- スタート一時停止** を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 **スタート一時停止** を押します。

のり付け行程

- 6 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる
- 7 「洗い」→「脱水」を運転する→(P.46)

<洗濯物の量が1.2kgの場合>

水量	洗い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

に設定する。

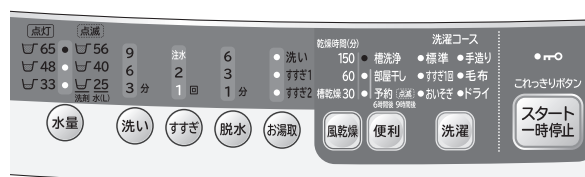
水量は洗濯物の量に応じて調整してください。

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3 **水量** を押し、「65L」を選ぶ
- 4 ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

念入りに洗い流したいときは

便利 を押し、「槽洗浄」を運転してください。
→(P.44)



●洗剤、洗濯物はいれないでください。

風呂水(お湯取)を使う

お風呂の残り湯を無駄なく利用することができます。風呂水と水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。

お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水をするためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

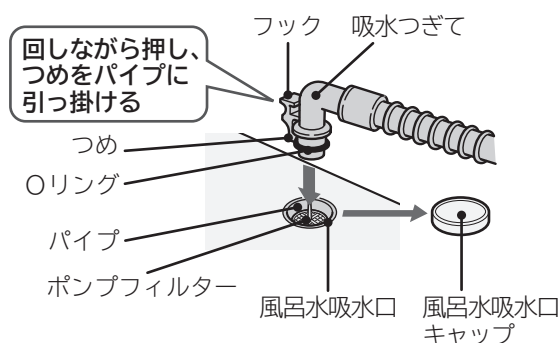
(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押ししてください。
- Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
- 風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホース使用時のご注意

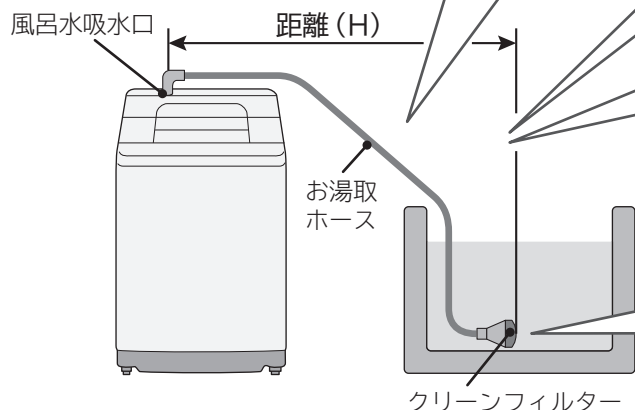
お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる

- 付属のお湯取ホースの長さは約4mです。風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離(H)が3m以内になるように設置してください。

別売り部品の場合

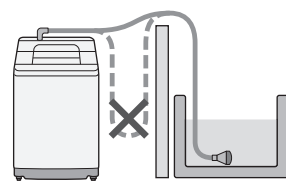
お湯取ホース	距離(H)
7m	6m以内
5m	4m以内



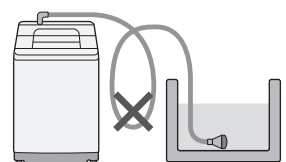
お湯取ホースを傷付けないでください。

- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

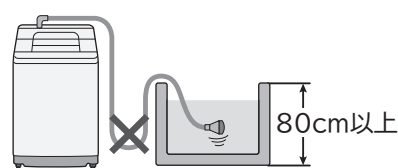
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



クリーンフィルターが浮き上がらないようにする

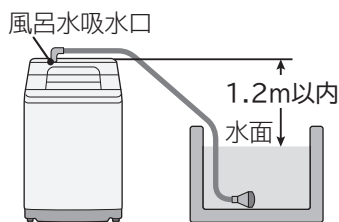


- 浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

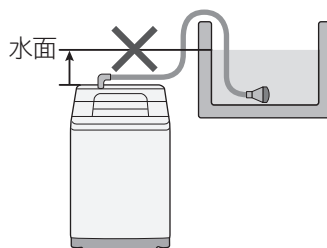
次のような場合は、お湯取運転できません。

浴槽内の風呂水水位が低い場合



- 風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。

風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合



- サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。

お湯取運転を設定する

1 コースを選ぶ

「ドライ」コース、「槽乾燥」、「風乾燥」はお湯取設定できません。

2 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定できるコース	パネルの表示	洗い	すすぎ1 (1回目)	すすぎ2 (2回目)	内容
 		お湯取	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
		お湯取	お湯取	水道水	「洗い」と「すすぎ1(1回目)」をお湯取します。
		お湯取	お湯取	お湯取	「洗い」から「すすぎ2(2回目)」までお湯取します。
		水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

- お湯取行程設定後、 を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
- お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。→(P.52)

- 「すすぎ1回」コースは、すすぎ1(1回目)までしかお湯取設定できません。
- 洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
- すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
- 洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変更されます。ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
 - ・回転シャワーすすぎが運転しているとき→(P.48)
 - ・洗いやすすぎ行程で、規定水位に達してから1分間

風呂水（お湯取）を使う（続き）

お湯取運転時の動作について

以下の動作にご注意ください

■お湯取運転開始時の給水動作について

- 風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。
そのため、スタート後、最初の15秒間は水道水を給水します。

■風呂水吸水開始までの時間について

- 風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでにホース内の空気を抜くため1～3分かかります。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても異常ではありません。

■風呂水吸水開始後の動作について

- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

■風呂水吸水できない場合

- 正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約12分後に自動で水道水給水へ切り替わり、運転時間が長くなります。
- 水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
- 自動切り替えを待たずに、手動で水道水給水へ切り替えることもできます。
(洗いやすすぎ行程で、規定水位に達してから1分間は、切り替えることができません)
風呂水吸水中に水道水給水へ切り替えるときは

- 1  を押し、一時停止する
- 2  を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
- 3  を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水給水に切り替わり、運転を継続します。

- 風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
- 風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなる場合があります。
- 入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
 - ・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
 - ・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水すすぎ運転を行います。

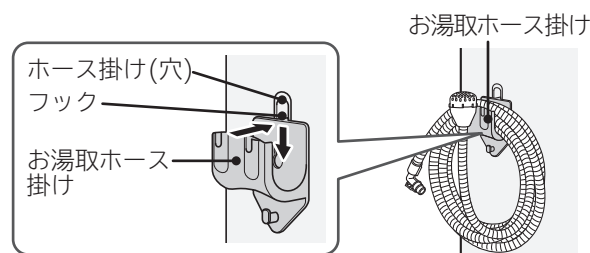
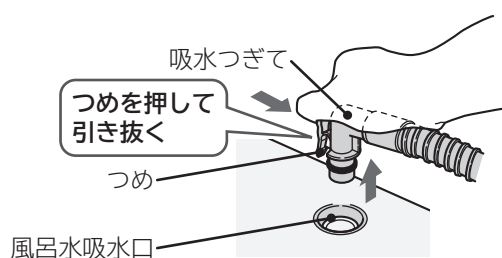
- 工場出荷時は「設定なし」にしています。
清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。→(P.52)
- 清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。(ためすすぎにはなりません)
- 最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。(すすぎを3回設定したときも行いません)
例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、
清水すすぎを追加しません。
- 「脱水」設定をしなかった場合は、清水すすぎを行いません。
- すすぎ3回目は、お湯取設定できません。→(P.25)

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ 2回設定 のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ 1回設定 のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

お湯取ホースを片づける

長期間ご使用にならないときは、取り外してください。

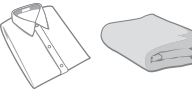
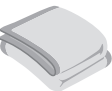
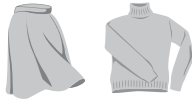
- 1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す
- 2 吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く
- 3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける
- 4 風呂水吸水口キャップを取り付ける



- 吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。
- お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水をしっかり排水してください。
残水があると、床面をぬらすおそれがあります。

洗濯する

コースの使い分け

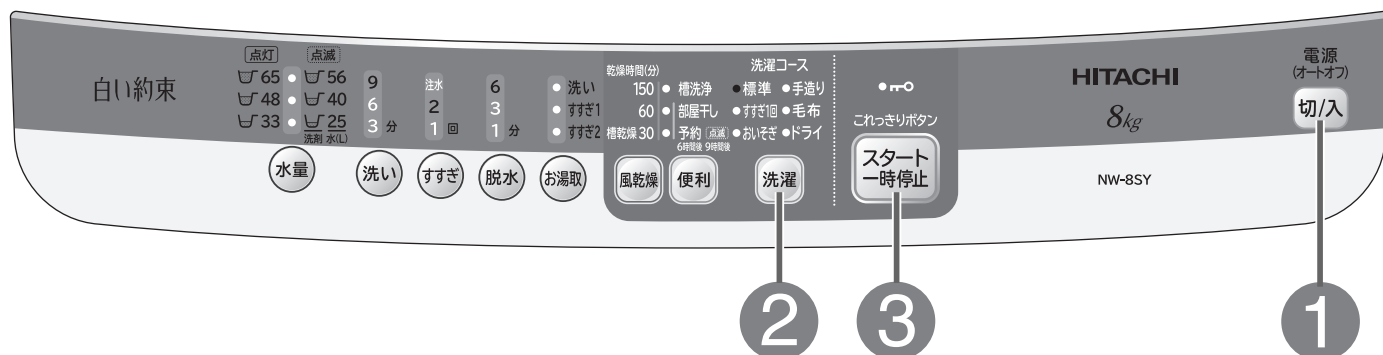
こんな洗濯物に	コース 洗濯	最大洗濯容量	水量 水量	風呂水吸水 お湯取	予約 6時間後 9時間後 便利	部屋干し 便利	おすすめ洗剤
普段の洗濯物 	標準	8kg	変更できる	設定できる	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
すすぎ1回推奨の 節水タイプ洗剤で 洗濯したいもの 	すすぎ 1回	8kg					すすぎ1回 専用洗剤
軽い汚れを短時間に 洗濯したいもの 	おいそぎ	4kg					スピードコース 専用洗剤
自分でコースを 造る→(P.30) 	手造り	8kg					粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布などの洗濯物 →(P.32~35) 	毛布	4.7kg		設定できない	設定できない	設定できない	液体合成洗剤
手洗いマーク付きの 洗濯物 →(P.36~39) 	ドライ	1.5kg					ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤

⚠ 注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.12)

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- 洗濯物(シーツなど大物の洗濯物)を折りたたんで重ねて洗濯しないでください。
- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
- 脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

使いかた



洗濯する

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15~17)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

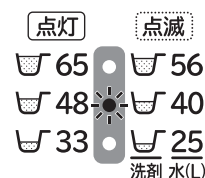
洗濯 を押し、コースを選ぶ

- 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更したい→(P.30)
- 風呂水を使用したい→(P.25)
- 予約したい→(P.40)
- 部屋干ししたい→(P.41)

3

スタート一時停止 を押す

洗濯物の量を計測し、約16秒後に水量が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、
「手造り」「毛布」「ドライ」コースでは計測されません。



「標準」コース(水量40L)の例

4

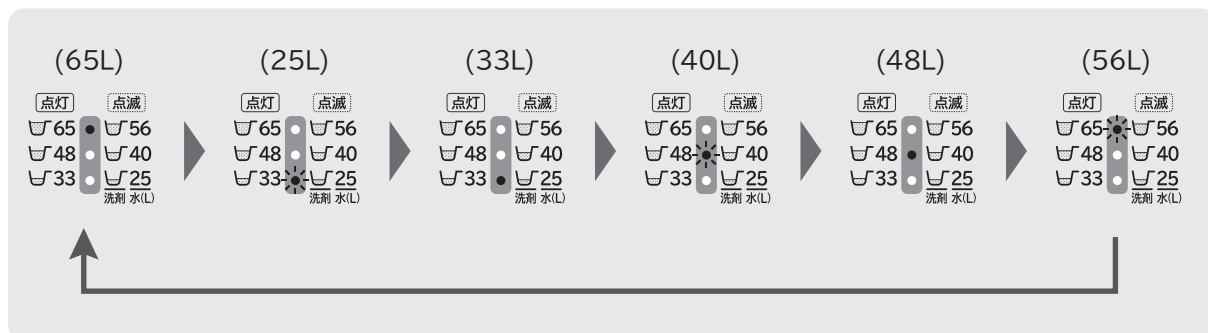
水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める
→(P.18~21)

自分でコースを造る

■「手造り」コースは、水量、洗い、すすぎ、脱水などをお好みの内容に設定し、登録することができます。
よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくくと便利です。

運転内容を変える

 工場出荷時の設定です。



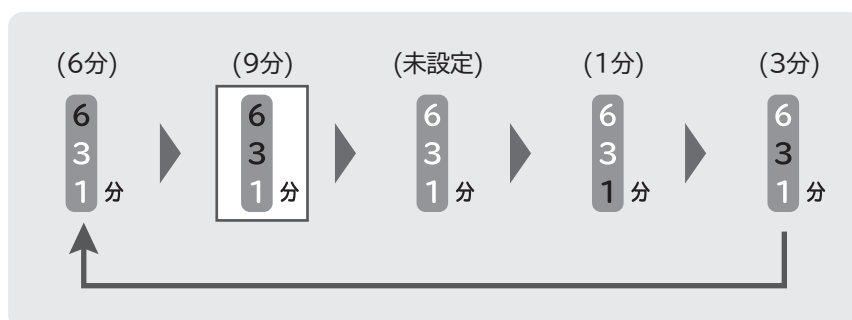
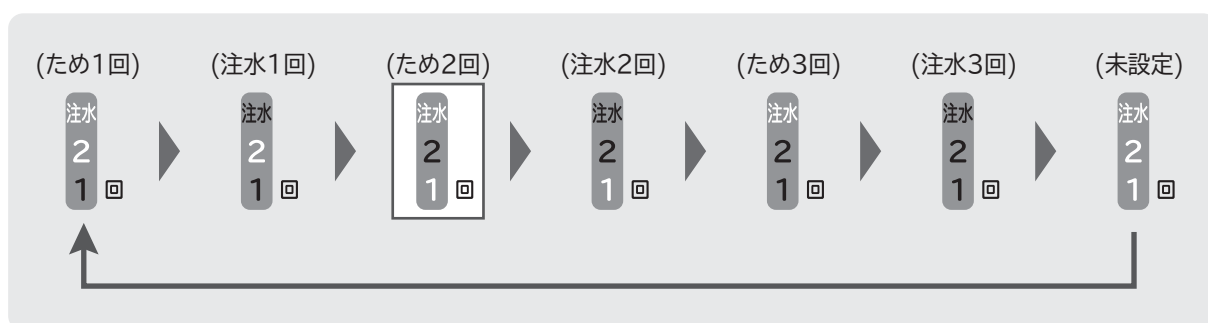
表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅および数字(文字)の点灯でお知らせします。

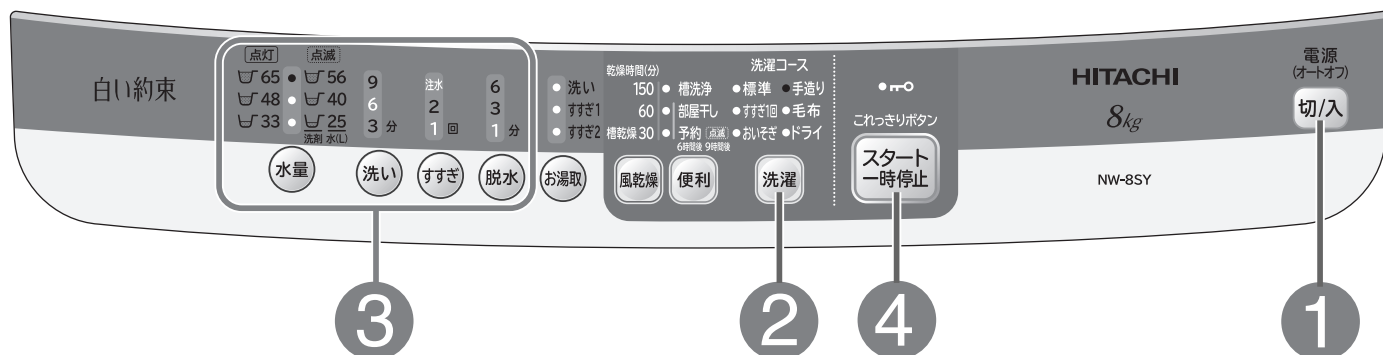
消灯表示 … ○, ③ (数字例)

点灯表示 … ●, 3 (数字例)

点滅表示 … 



使いかた



自分でコースを作る

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15~17)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「手造り」コースを選ぶ

水量(工場出荷時)は自動的に「65L」になります。

3

水量 **洗い** **すすぎ** **脱水**

運転したいいずれかのボタンを押し、行程内容を設定する

- 風呂水を使用したい→(P.25)
- 予約したい→(P.40)
- 部屋干ししたい→(P.41)

4

スタート 一時停止 を押し

5

洗剤、漂白剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉める
→(P.18~21)

毛布コースで洗濯する

お洗濯の準備

■かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗い上げるコースです。

洗濯物(シーツなど大物の洗濯物)を折りたたんで重ねて洗濯しないでください。→(P.12)

素材や容量によって、洗濯や洗濯～乾燥運転ができないものがあります。

別売りのお洗濯キャップをご使用になる場合は、MO-F92をご使用ください。→(P.71)

●毛布などを洗濯するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。

毛布などを傷めてしまうおそれがあります。

●折りたたんだ洗濯物のかたまりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生します。

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素 材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	 (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合  (洗濯機による洗濯ができる)または  (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが 4.7kg以下	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団（ダブルサイズ） 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ 1.8kg以下
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ※電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの ※ほかの洗濯物は追加しないでください。

そのほか洗濯できるもの

 (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

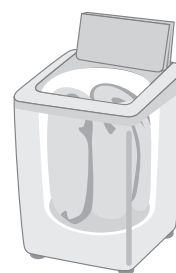
毛布、掛け布団	洗濯量		お洗濯キャップ	
	毛布	掛け布団		
	2.8kg未満	—		お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	2.8kg～4.7kg	1.8kg以下		お洗濯キャップを使用して運転してください。

お洗濯キャップを使用するときの洗濯物の入れかた

- 1** 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。



- 2** 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。

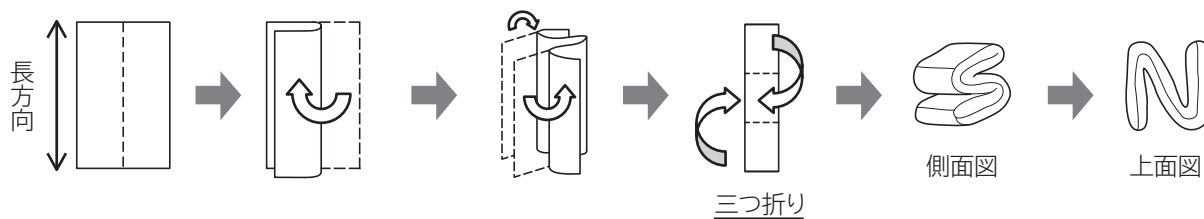


●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。

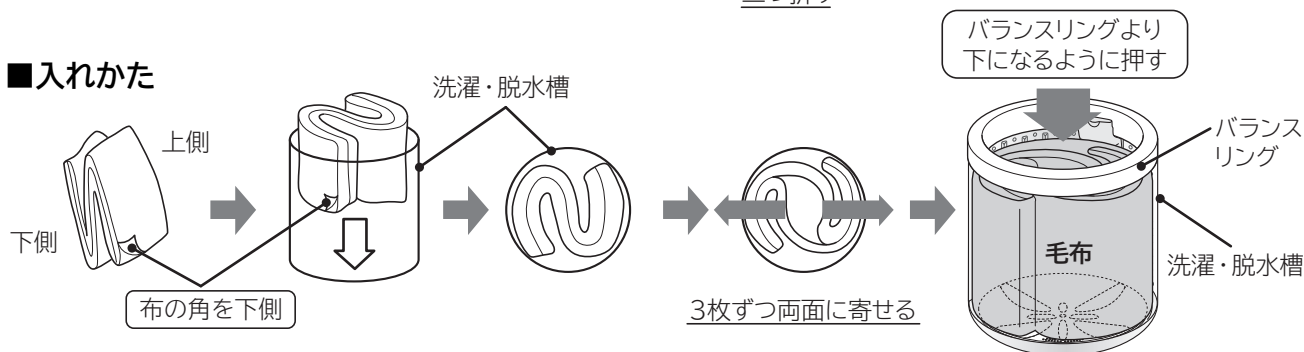
お洗濯キャップを使用しないときの洗濯物の入れかた

毛布(2.8kg未満)を「洗濯」運転する場合は、お洗濯キャップは使用しません。

■折りかた



■入れかた



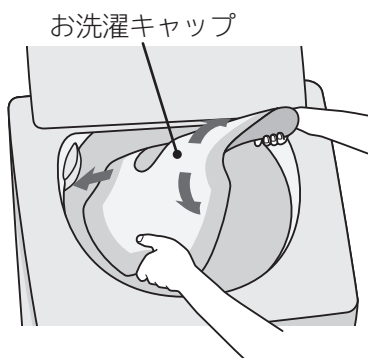
●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布コースで洗濯する(続き)

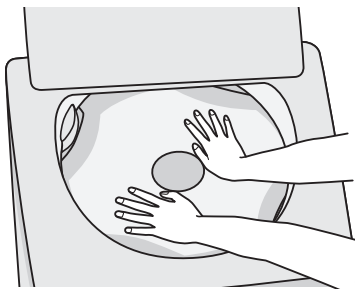
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた

取り付けかた

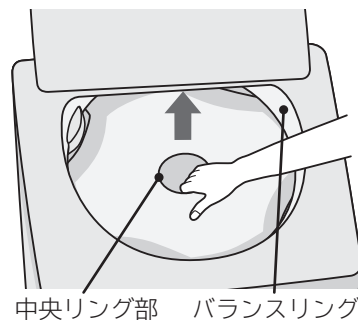
- 1** お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる



- 2** 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



- 3** 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



取り外しかた

- 1** お洗濯キャップの手前側を押し下げる



- 2** 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

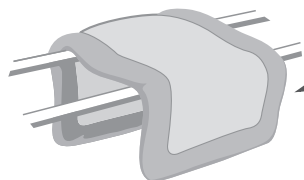


- 3** そのまま手前に引くように、持ち上げる



干しかた

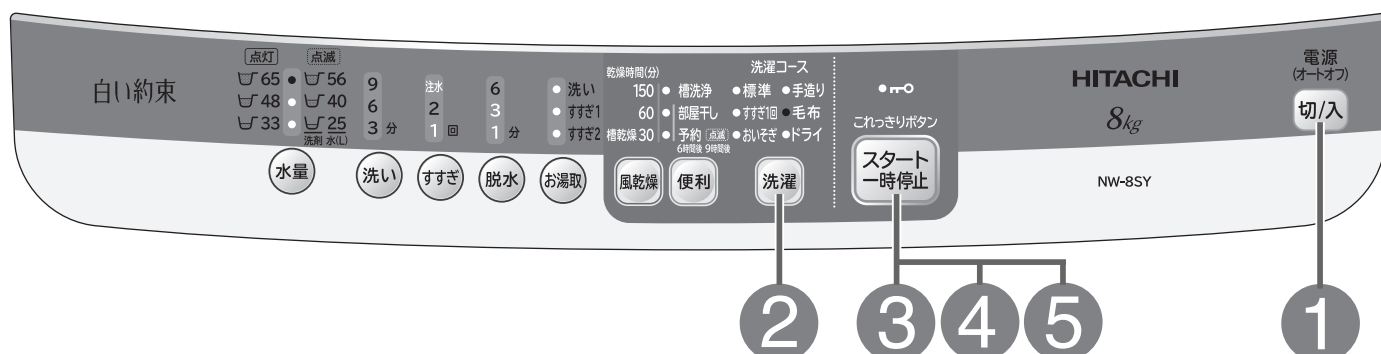
- 風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります)



□形に干すと、
乾きが早くなり
ます

- 掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中の詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

使いかた



毛布コースで洗濯する

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15~17)

お洗濯キャップを取り付ける

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「毛布」コースを選ぶ

水量は自動的に「65L」になります。お好みに合わせて設定できます。

- 「水量」「脱水」の設定を変更したい→(P.30)
- 風呂水を使用したい→(P.25)
- 予約したい→(P.40)
- 部屋干ししたい→(P.41)

3

ふたを閉め、**スタート 一時停止** を押す

4

給水開始後、**スタート 一時停止** を押して一時停止し、ふたを開ける

5

液体洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉め、

スタート 一時停止 を押し、運転を再開する→(P.18~21)

運転が終わったら、お洗濯キャップを外す

- 掛け布団のえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤または部分洗い用洗剤を塗布して汚れを落としてください。

ドライコースで洗濯する

お洗濯の準備

■かくはん翼を回転させずに洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、 (弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類や  (ドライクリーニングができる)表示の衣類を、やさしく洗い上げるコースです。素材や容量によって、洗濯できないものがあります。

別売りのお洗濯キャップをご使用になる場合は、MO-F92をご使用ください。→(P.71)

- 「ドライ」コースでは、部分運転はできません。
- 「ドライ」コースは、洗剤量の計測はしません。

洗濯できるもの

素 材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン ●スラックス、スカート ●ブラウス、シャツ、ワンピース ●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●  (弱い手洗いが良い)表示 ●  (洗濯機による洗濯ができる)表示 ●  (ドライクリーニングができる)表示と、  または  表示の組み合わせ ※上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.15)
容量	1.5kg以下
洗濯できないもの	 (水洗いはできない)表示のもの、  (溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
 (ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
 (弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使用しないでください。

洗濯前の前処理

■洗濯物に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

- ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくにより効果的です。

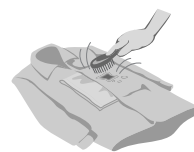
えり、そで口などの脂汚れ

- えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

- 洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落してください。



しみの抜きかたワンポイント

- 衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
- それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤をご使用ください。

漂白剤の種類

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 (ハイドロハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

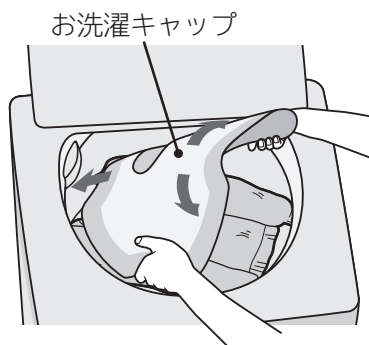
- ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

ドライコースで洗濯する(続き)

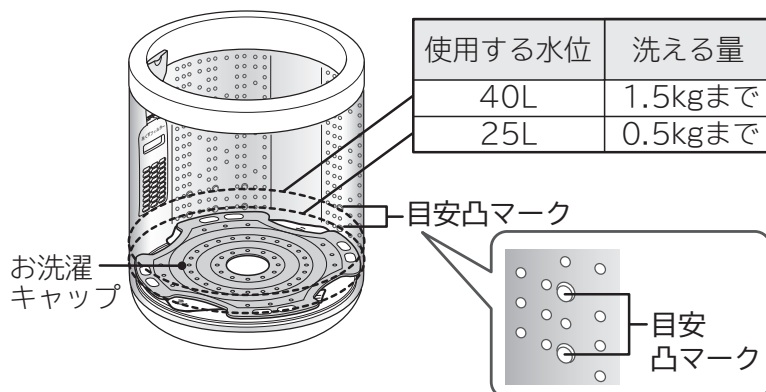
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた

取り付けかた

お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、洗濯・脱水槽に入れる。



取り付け位置の目安



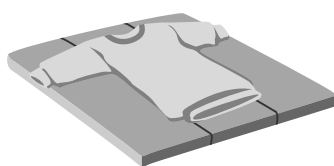
- 洗濯物は洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。
- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、糸くずフィルターに当たらないようにご注意ください。外れたり、破損するおそれがあります。

取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

干しかた

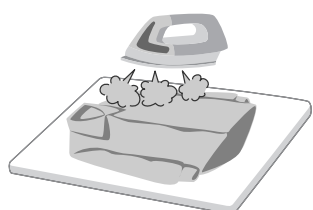
- ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



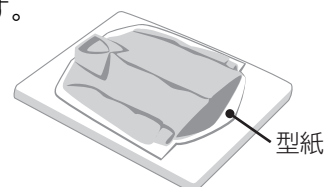
- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げについて(縮み・形くずれの直しかた)

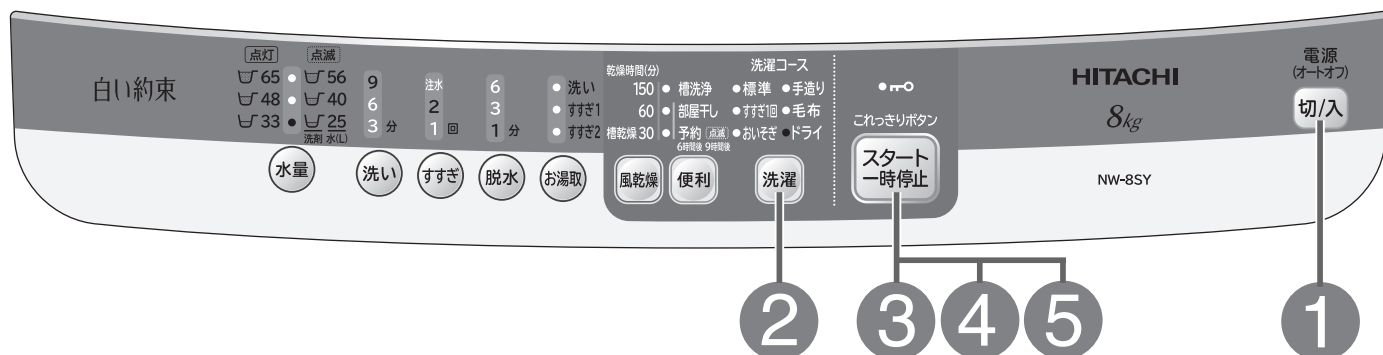
- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



- スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。



使いかた



ドライコースで洗濯する

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～17)

お洗濯キャップを取り付ける

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

■「水量」の設定を変更したい→(P.30)

<選べる水量は「25～40L」です>

3

ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す

4

給水開始後、**スタート一時停止** を押して一時停止し、ふたを開ける

5

液体洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤を入れてふたを閉め、

スタート一時停止 を押し、運転を再開する→(P.18～21)

運転が終わったら、お洗濯キャップを外す

●お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。

洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移るおそれがありますので、水道水を使用してください。

●洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷むおそれがありますのでご注意ください。

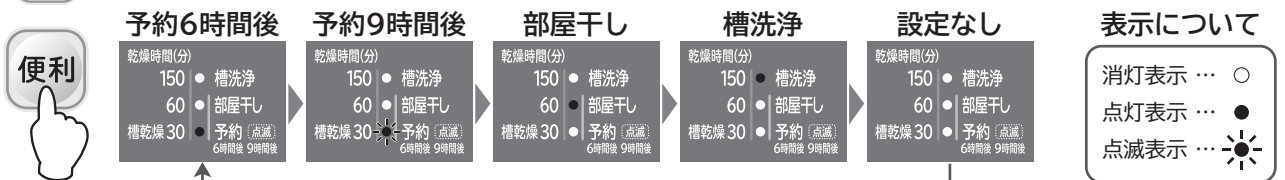
「便利」ボタンを使う(予約・部屋干し・槽洗浄)

■「予約」「部屋干し」運転と「槽洗浄」コースが設定できます。

- 「予約」運転：「予約6時間後」「予約9時間後」が設定できます。
- 「部屋干し」運転：洗濯から続けて風乾燥が設定できます。
- 「槽洗浄」コース：洗濯・脱水槽の汚れが気になるときにご使用ください。→(P.44)

便利ボタンの使いかた(切り替え内容)

- **便利** を押すごとに設定が切り替わります。



- ・「予約」または「部屋干し」の設定を解除するときは、**便利** を押して設定なし(消灯)にする。または **洗濯** を押します。
- ・風乾燥を設定している場合は、**便利** を押しても受け付けません。

予約をする

■運転終了予定時間を6時間後と9時間後に予約できます。

出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

予約を設定する

- 今から6時間後に洗濯運転を終了させたい場合は「予約6時間後」、9時間後に洗濯運転を終了させたい場合は「予約9時間後」を設定します。

例) パネルの表示:「標準」コース

1 コースを選ぶ

「ドライ」コースは予約できません。

2 **便利** を押し、「予約6時間後」または「予約9時間後」を表示させる

予約6時間後は点灯表示、予約9時間後は点滅表示になります。

- ・ **スタート一時停止** を押し、洗濯内容を表示したあと、「予約」と選んだコースを表示します。

予約6時間後(点灯)

乾燥時間(分)	洗濯コース
150	槽洗浄 ●標準 ●手造り
60	部屋干し ●すすぎ1回 ●毛布
槽乾燥 30	予約(点滅) ●おいそぎ ●ドライ

予約9時間後(点滅)

乾燥時間(分)	洗濯コース
150	槽洗浄 ●標準 ●手造り
60	部屋干し ●すすぎ1回 ●毛布
槽乾燥 30	予約(点滅) ●おいそぎ ●ドライ

こんなときに

- 予約内容の確認：**便利** を押す。(押している間、予約内容を表示)
- 予約の取り消し：**切/入** を押し、電源を切る。
- 予約の変更：**切/入** を押し、電源を切り、初めからやり直す。
- 洗濯物の追加：電源を切らずに、洗濯物を投入してください。

- 洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
- 予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
- 予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。

部屋干しをする

■洗濯したあと、30分の風乾燥で干し時間を短縮します。

ヒーターを使った乾燥ではありません。洗濯・脱水槽の回転で洗濯物の水分を飛ばし、ふたの吸気口より空気を取り込み洗濯物を乾燥させます。風による乾燥のため、乾きに関係なく終了します。

- 洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。
(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)
- 特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

⚠ 注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.12)

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- 洗濯物(シーツなど大物の洗濯物)を折りたたんで重ねて洗濯しないでください。
- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
- 脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

部屋干しを設定する

- コースを選んだあとに、「部屋干し」を設定します。

1 コースを選ぶ

「ドライ」コースは部屋干しできません。

2 便利 を押し、「部屋干し」を表示させる

例) パネルの表示: 「標準」コース(お湯取なし)



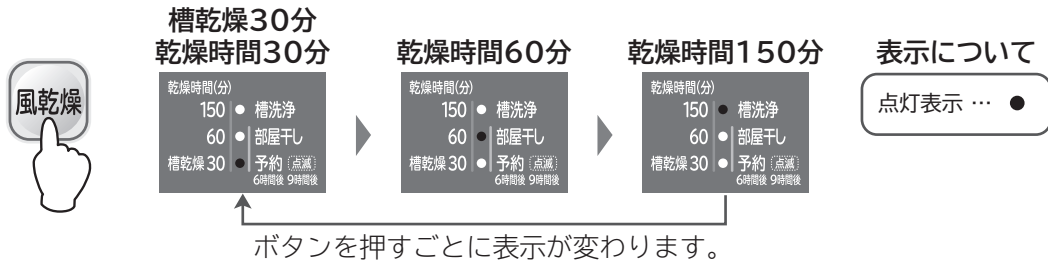
「風乾燥」ボタンを使う（槽乾燥・風乾燥）

■「槽乾燥」コースと「風乾燥」コースが設定できます。

- 「槽乾燥」コース：洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときにお使いください。
- 「風乾燥」コース：洗濯終了後の少量の洗濯物の仕上げや、熱に弱い素材の洗濯物の乾燥にお使いください。

風乾燥ボタンの使いかた（切り替え内容）

-  を押すごとに設定が切り替わります。



- ・「槽乾燥」または「風乾燥」の設定を解除するときは、 を押します。 は受け付けません。

コースの使い分け

コース	最大洗濯容量	風呂水吸水	運転時間
槽乾燥 	洗濯物はいれないでください 	設定できない	30分
風乾燥 	2kg 	設定できない	30分 60分 150分

⚠ 注意

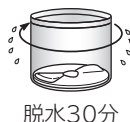
脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.12)

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。
- 洗濯物（シーツなど大物の洗濯物）を折りたたんで重ねて洗濯しないでください。
- 一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
- 脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

槽乾燥コース

30分間の乾燥脱水運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

■洗濯・脱水槽の動作



脱水30分

風乾燥コース

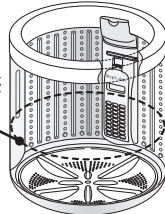
ヒーターを使った乾燥ではありません。風乾燥のため、乾きに関係なく終了します。

- 洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。
(乾燥していても、洗濯物の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)
特に綿100%のような厚手の洗濯物に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。
そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

風乾燥できる洗濯物

■洗濯物の量：化繊約2kg

化繊約2kgの目安※
上から10番目の
脱水穴が目安です。



- 洗濯物は目安位置以上に入れないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。
- 洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、しわが多くなります。

※脱水後の湿った洗濯物をほぐして入れた位置です。

■洗濯物の重さの目安



ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



フリーストレーナ
(化繊：約500g)



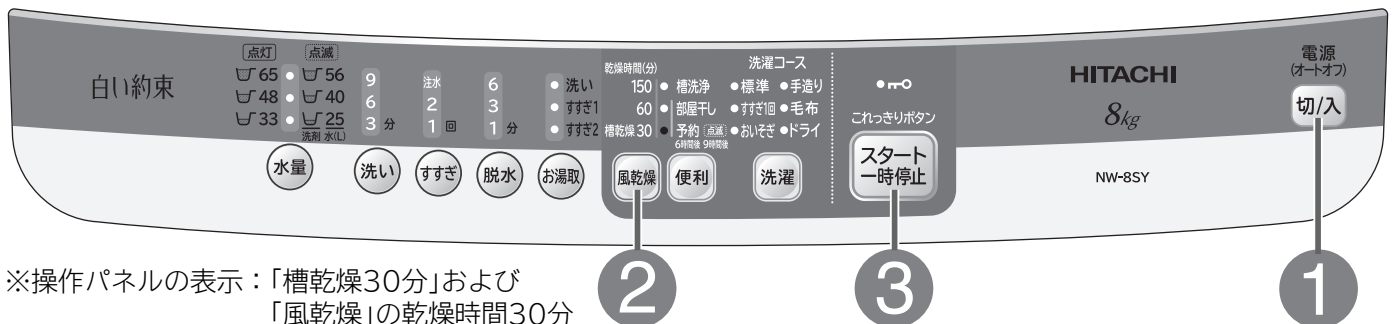
ジャージ上下
(化繊：約700g)

- 裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
- 風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低いいため、乾いていないと感じる場合があります。

乾燥時間

乾燥時間は乾燥(脱水)を行っている時間です。洗濯物の片寄りの修正や洗濯物をほぐすかはん動作により、約5～30分時間が長くなります。

使いかた



※操作パネルの表示：「槽乾燥30分」および「風乾燥」の乾燥時間30分

「槽乾燥」コースの場合

洗濯物はいれないでください。

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 風乾燥 を押し、「槽乾燥30」を点灯させる→(P.42)

3 ふたを閉め、スタート一時停止 を押す

「風乾燥」コースの場合

準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、片寄らないように入れる→(P.15～17)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 風乾燥 を押し、希望の乾燥時間を選ぶ→(P.42)

3 ふたを閉め、スタート一時停止 を押す

- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。→(P.46)

槽洗浄コースを使う

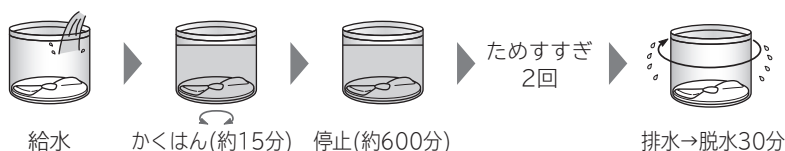
■洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときにお使いください。

コース	最大洗濯容量	風呂水吸水	運転時間
槽洗浄 	洗濯物はいれないでください 	設定できる	11時間

槽洗浄コース

洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積した石けんかすや黒カビを洗い落とし、最後に約30分間乾燥してにおいを取ります。

■洗濯・脱水槽の動作



一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。1～2か月に一度程度を目安に槽洗浄コースの運転をおすすめします。洗濯物への糸くず付着が気になるときもお使いください。

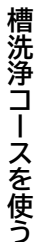
- しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」（例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り）をご使用ください。→(P.72)
- 衣類用塩素系漂白剤（「ハイター」など）または、洗濯槽用塩素系漂白剤（「洗たく槽カビキラー」など）をご使用ください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度が記載されている場合は、それに従ってください。



洗濯槽クリーナーなどのご使用にあたって

- 容器に使用量の記載があるものは、表示に従ってください。記載がないものは、約500mLを使用してください。
- 日立純正洗濯槽クリーナーSK-1をご使用になる場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。
- 洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。付着した場合は、すぐにふき取ってください。

使いかた



洗濯物はいれないでください。

準備

水栓を開ける

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

便利 を押し、「槽洗淨」コースを選ぶ

日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)または衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる
→(P.72)

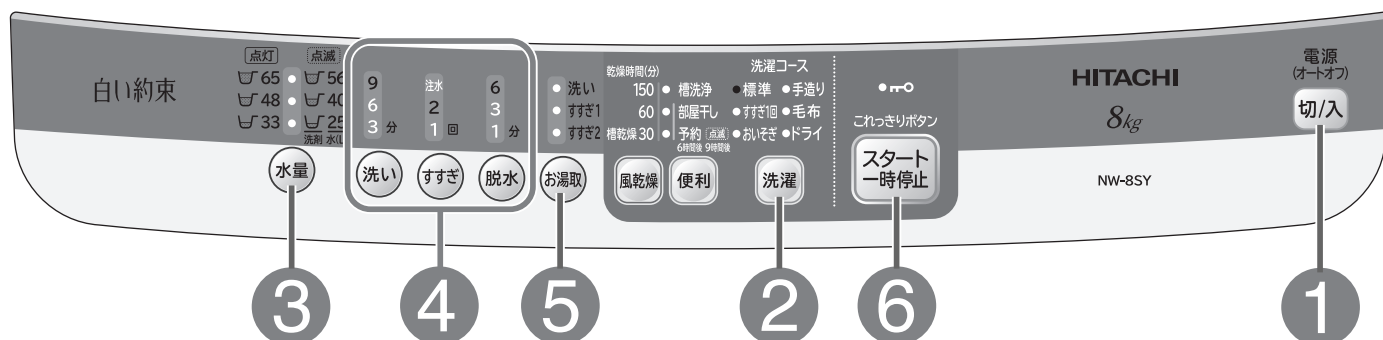
■風呂水を使用したい→(P.25)

3

ふたを閉め、  を押す

標準コースで部分運転をする

使いかた



- 水量・洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。(設定内容は記憶されません)
- 「標準」コース以外で部分運転をする場合も、同じ操作をします。(できないコースもあります)
- 「洗い→すすぎ→脱水」「洗い→脱水」以外の設定は、「ほぐし脱水」を行いません。

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯したい 洗い→すすぎ→脱水				 ボタンを押す
洗濯を分けて洗いたい 洗いのみ(風呂水をためたい)			 水量を選ぶ →(P.30) ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。	 ボタンを押す
しわが気になる洗濯物を脱水しない 洗い→すすぎ				 ボタンを押す
のり付けをしたい→(P.23) 洗い→脱水	電源 			 ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたい すすぎのみ	電源ボタン「入」を押す	洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	 水量を選ぶ →(P.30) 水量の設定がないときは、「65L」になります。	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したい すすぎ→脱水				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したい 排水のみ、脱水のみ			設定できない	排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、運転してください。
洗濯・脱水槽に水をためたい 水道水をためたい			 水量を選ぶ →(P.30)	 すすぎ

洗濯液を2度使う

1

洗いのみ
(水をためたい)

を運転する

1回目は汚れの少ないものを洗う

ぬれたままの洗濯物を取り出す

水量に合わせて洗剤を入れます。

2

お好みのコースを運転する

2回目は汚れの多いものを洗う

洗濯物を取り出す

洗濯物に応じた水量を設定します。

3

すすぎ→脱水

を運転する

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

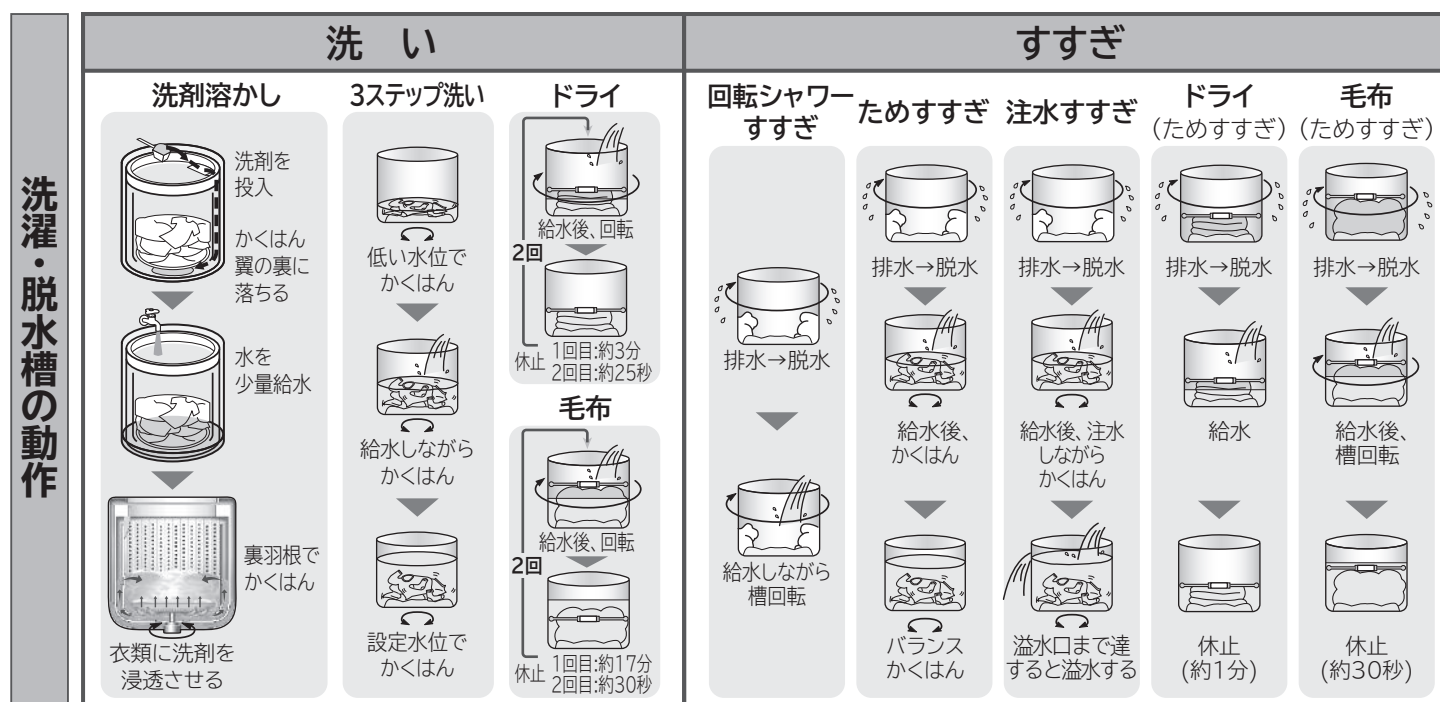
すすぎ→脱水

1回目と同じ水量を選びます。

各ボタンで内容を設定する→(P.30)	5	6	終了
すすぎ → 脱水 ボタンを押す ボタンを押す			洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
→			洗濯液は残ったまま停止します。
すすぎ ボタンを押す	お湯取		すすぎ液は残ったまま停止します。
→ 脱水 ボタンを押す	風呂水を使う行程を設定する→(P.25) (風呂水を使わない)ときは⑥へ進む	スタート一時停止	すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ ボタンを押す		スタートボタンを押す	すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ → 脱水 ボタンを押す ボタンを押す			すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水 ボタンを押す			排水して、脱水します。
脱水 ボタンを押し、全て消灯する	設定できない		洗濯・脱水槽へ給水し、停止します。

標準コースで部分運転をする

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

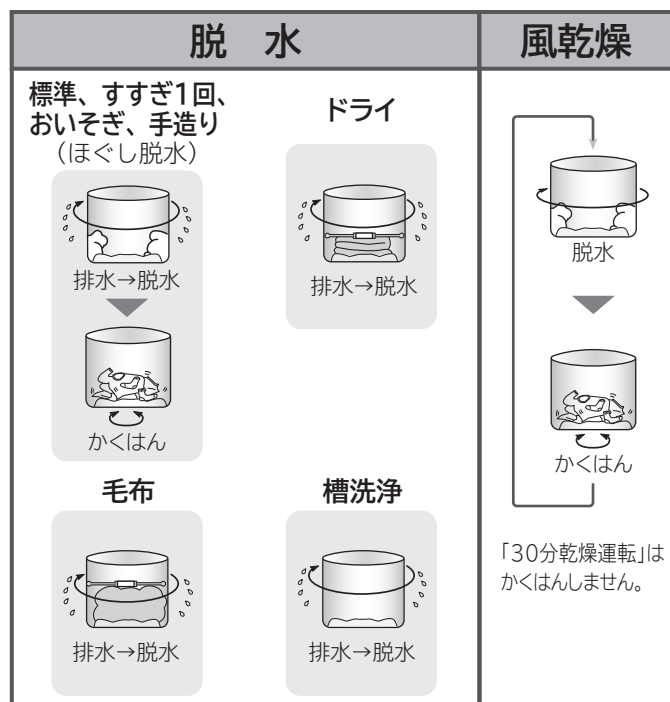


：標準設定内容

：各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	25～65L	9分	回転シャワーすすぎ※1	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
すすぎ1回	25～65L	9分	ためすすぎ	—
	25～65L	3～12分	注水すすぎ	
おいそぎ	25～48L	6分	ためすすぎ	—
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
手造り	65L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
毛布	65L	25分 (表示は全点灯)	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L			
ドライ	33L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25、33、40L			
風乾燥	—	—	—	

- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 初期残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
- 給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
- 洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。
- 「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2～4分)を行います。ただし、洗濯物の量が多い場合と「洗い」を含まない手動設定は、「ほぐし脱水」を行いません。→(P.50)
- ()は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。



■コースの切り替えについて

- 「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

■運転内容の変更について

- 「スタート」したあとに、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更してください。
ただし、「洗い」行程が終わると変更できません。
- 給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。(各ボタンを押しても反応しません)
- 内容を変更できないコースもあります。

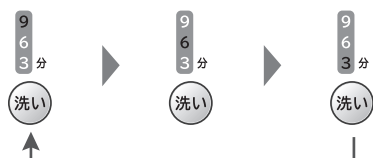
脱水	便利	風乾燥	所要時間の目安		
洗濯	部屋干し設定		洗濯	部屋干し設定	風乾燥
6、9分	30分	—	48分	69分	—
1～9分			(21～69分)	(50～90分)	
6、9分	30分	—	37分	58分	—
1～9分			(21～41分)	(50～62分)	
3分	30分	—	26分	53分	—
1～9分			(21～69分)	(50～90分)	
9分	30分	—	53分	74分	—
1～9分			(21～69分)	(50～90分)	
6分	30分	—	62分	86分	—
1～9分			(50～65分)	(79～86分)	
1分	—	—	30分	—	—
—	—	30、60、150分	—	—	30、60、150分

※1 風呂水設定時は、ためすぎになります。

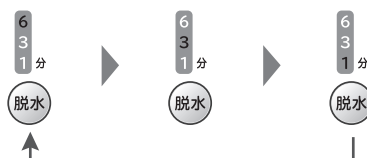
※2 ためすぎまたは注水すぎを「1～3回」まで設定することができます。

■表示について

- 「毛布」/「槽洗浄」コース「洗い」運転中の表示



- 「部屋干し」運転/「槽洗浄」コース「脱水」運転中の表示



便利な使いかた

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

- 脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
(「手造り」「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは行ないません)

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **洗濯** を押し、「毛布」を選ぶ
- 3 **脱水** を3秒以上押す
- 4 **切/入** を押し、電源を切る

設定完了を音でお知らせします。

設定あり (工場出荷時)	「ピー」音でお知らせ します
設定なし	「ピッ」音でお知らせ します

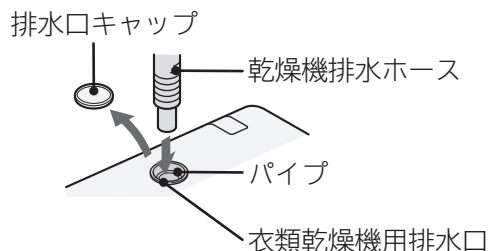
- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行ってください。

衣類乾燥機と組み合わせる

- 衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

- 1 洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く
- 2 内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを
回しながら、奥まで差し込む
- 3 衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、
簡単に抜けないことを確認する

- 本体の排水ホースを倒してご使用ください。



ボタン受付音を変える

- ボタンの受付音を、音階でお知らせします。

工場出荷時は、「音階」が設定されています。設定を変更するときは

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **水量** を3秒以上押す
- 3 **切/入** を押し、電源を切る

設定完了を音でお知らせします。

音階 (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせ します
単音	「ピー」音でお知らせ します

- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行って
ください。

終了音を消す

■運転の終了を、「ピーピーピー」の音でお知らせします。

工場出荷時は、「設定あり(音あり)」にしています。設定を変更するときは

① **切/入** を押し、電源を入れる

設定完了を音でお知らせします。

② **スタート一時停止** を3秒以上押す

設定したあと、電源を入れた際に、点灯していた洗濯コースがスタートします。

音あり	設定あり (工場出荷時)	「ピッピッピッ」音でお知らせします
音なし	設定なし	「ピーピーピー」音でお知らせします

③ **切/入** を押し、電源を切る

- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行ってください。

便利な使いかた

いたずら防止モードを設定する

■洗い・すすぎのかくはん中にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

① ふたを閉め、**切/入** を押し、電源を入れる

設定完了を音でお知らせします。

② **洗濯** を押し、「標準」コースを選ぶ

③ **洗い** を3秒以上押す

④ **切/入** を押し、電源を切る

点灯	設定あり	「ピー」音でお知らせします
消灯	設定なし (ふたロックが解除される 工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします

- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行ってください。

便利な使いかた(続き)

お湯取設定を記憶させない

- お湯取設定の内容を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。記憶する設定にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗い すすぎ 脱水 を押し、
全ての時間・回数表示を消す

3 お湯取 を3秒以上押す
(受付音「ピッ」が鳴りますが、
そのまま押し続けてください)

4 切/入 を押し、電源を切る

設定完了を音でお知らせします。

記憶する (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせ します
記憶しない※	「ピー」音でお知らせ します

※次回電源を入れたとき、お湯取しない
設定になっています。

- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行ってください。

お湯取運転の最後に水道水ですすぎ(清水すすぎ)

- 最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行います。→(P.27)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 お湯取 を3秒以上押す
(受付音「ピッ」が鳴りますが、
そのまま押し続けてください)

3 切/入 を押し、電源を切る

設定完了を音でお知らせします。

設定あり	「ピー」音でお知らせ します
設定なし (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせ します

- 設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは同じ操作を行ってください。

お手入れ

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

- 本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上(柔軟)剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびなどが発生したり、破損することがあります。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
 - ・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
 - ・洗濯・脱水槽内金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上(柔軟)剤の長期間放置。
- 運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- 洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース→(P.44)、洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときは、「槽乾燥」コース→(P.42)を運転してください。

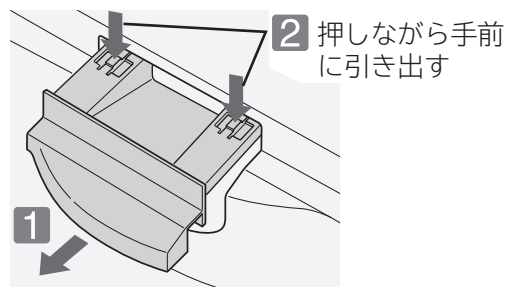
便利な使いかた

お手入れ

ソフト仕上(柔軟)剤投入ケース

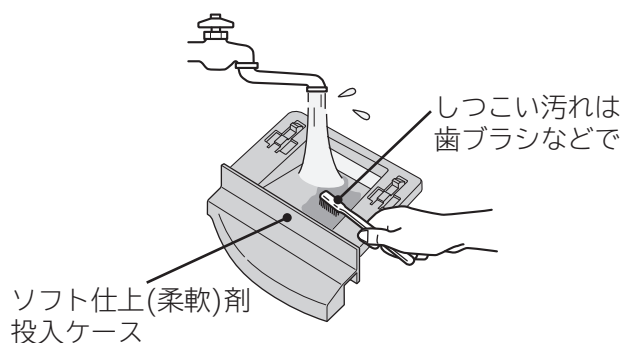
1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り出す

- 1 ケースを引き出し
- 2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す



2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける



- 汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
- 元どおりに取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
- 凍結したときは、ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。

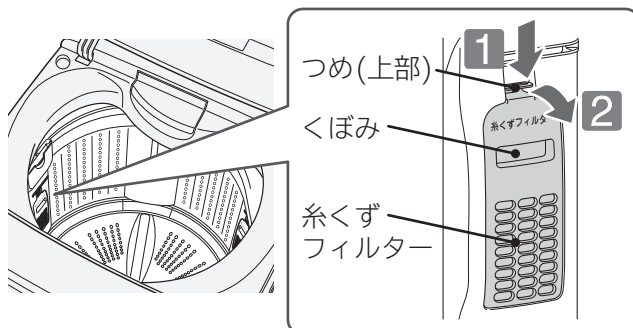
お手入れ

糸くずフィルター

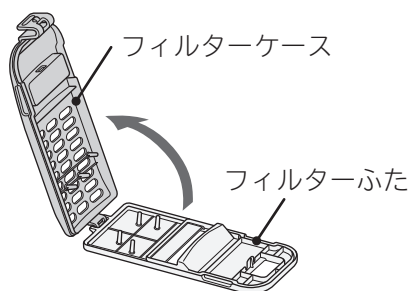
洗濯運転終了後、毎回お手入れしてください。

1 糸くずフィルターを取り外す

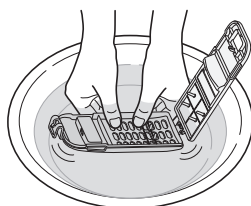
- 1 糸くずフィルターのくぼみに指を入れ、
つめ(上部)を押し下げたまま
- 2 手前に倒し、取り出す



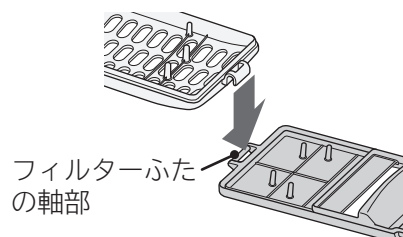
2 フィルターケースを開ける



3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす



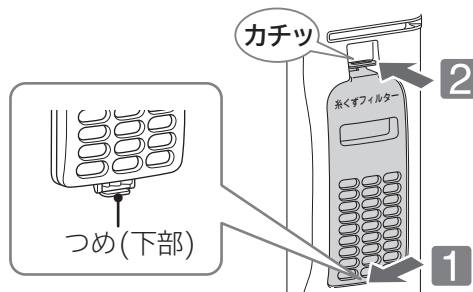
お手入れ中にふたが外れた場合



●フィルターふたが外れた場合は、フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

4 ふたを閉め、糸くずフィルターを元どおり取り付ける

- 1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、
取り外した元の位置に入れる
- 2 糸くずフィルターのつめ(上部)が、
「カチッ」と音がするまで押す



- 糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。
- しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。

お願い

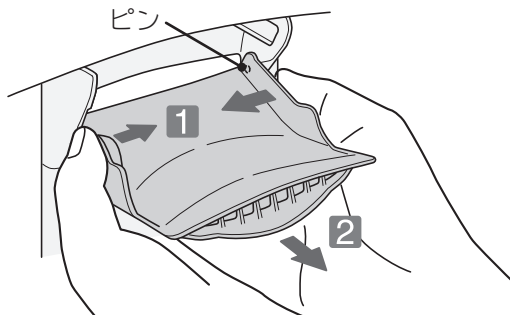
●糸くずフィルターは消耗品です。
破損したときは、販売店で買い求めください。→(P.72)

洗剤トレイ

洗剤が付着していたり、汚れているときは、取り外してお手入れしてください。

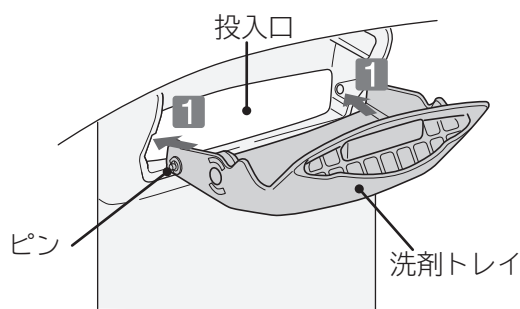
洗剤トレイの外しかた

- 1 洗剤トレイを押し上げながら片方を内側にたわます
- 2 ピンを片方ずつピン穴から外す



洗剤トレイの取り付けかた

- 1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む



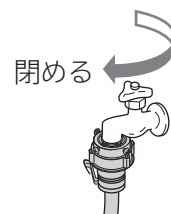
- 洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
- 汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
- 洗剤トレイの水気をふき取ってください。

給水口

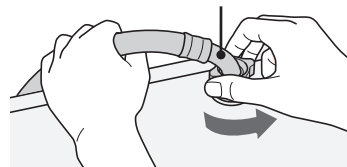
水道水の給水時間が長くなったり、「洗い」時間が全て点滅している→(P.58)場合、お手入れしてください。

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

- 1 水栓を閉めて **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **便利** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 **スタート一時停止** を押し、スタートする
- 4 約10秒間運転し、**切/入** を押す
外すときの水の飛び散り防ぐためです。
- 5 ユニオンナットを緩め外す

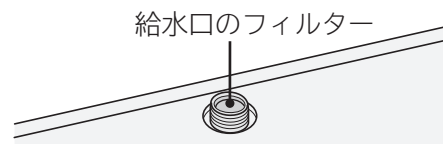


ユニオンナット



2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

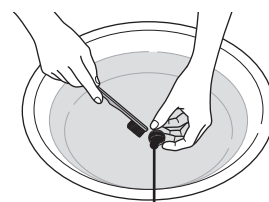
- 給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
- 給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



給水口のフィルター

3 外した給水ホースを、元どおり取り付ける→(据付説明書)

- 取り付け後、水栓を開けて水漏れがないことを確認してください。
- 取り付けないと、水漏れの原因になります。



給水口のフィルター

お手入れ(続き)

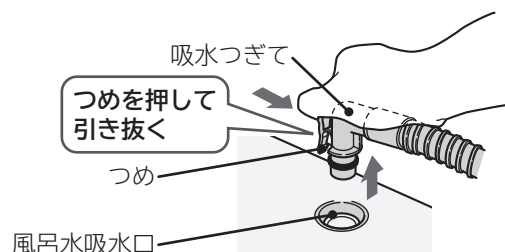
風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1

お湯取ホースを外す

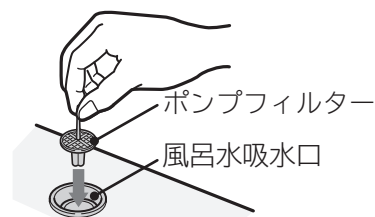
- 吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜いてください。



2

ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。



3

元どおり取り付け

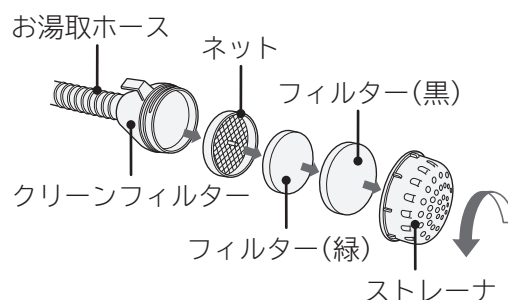
お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1

ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

- フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、風呂水ポンプの故障の原因になります。

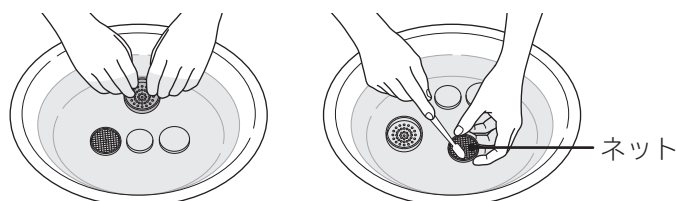


2

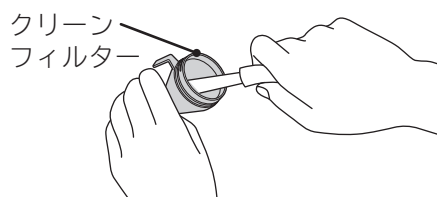
ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする

3

ネットは歯ブラシなどで掃除する



ホース内部のお手入れ
強めの水道水をホースの中に流し、
内部のゴミを洗い流す。



4

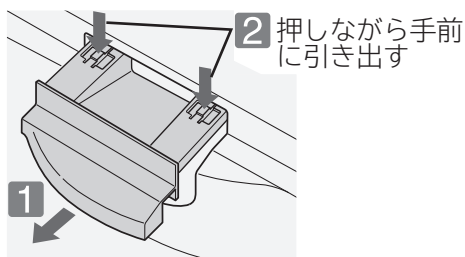
水気をふき取り、元どおり取り付け

給水ボックス

1 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースを取り外す

1 ケースを引き出し

2 ケース突起部を押しながらさらに手前に引き出す

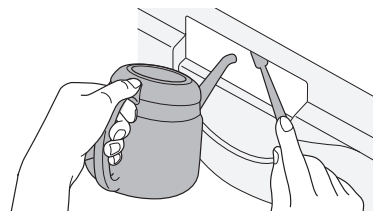


2 内部のキャップを外し、きれいに洗う



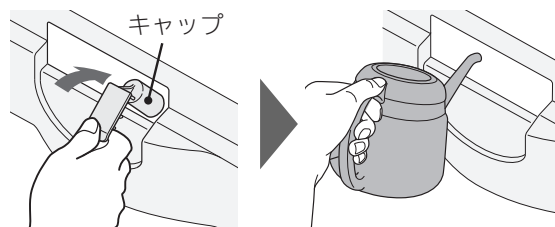
●ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から、キャップをつまみ、取り出してください。

3 ソフト仕上(柔軟)剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する



●水があふれてで、周囲に水がかからないように注意してください。

4 キャップを元どおり取り付けて、水で取れた汚れを洗い流す



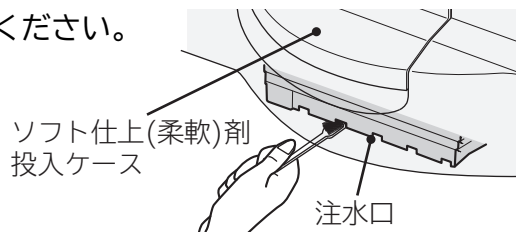
●キャップには取り付け方向があります。図のように入れてください。
●キャップを元どおり取り付けるときは、根元までしっかり押し込んでください。

お手入れ

注水口

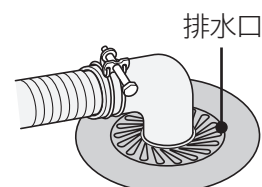
ごみが残っていたり、汚れていたら、お手入れしてください。

●歯ブラシでシャワーの穴を掃除してください。



排水口

月に一度を目安に、「すすぎ」回数が全て点滅している場合、お手入れしてください。→(P.58)



- お手入れをしても、「すすぎ」回数が全て点滅する場合は、排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。
- 排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。
- 本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
- 排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にありお手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。→(P.71)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)→(据付説明書)

お困りのとき

※付属のDVDもご覧ください。
※下記以外の表示が出たとき→(P.65、66)

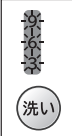
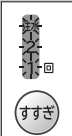
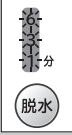
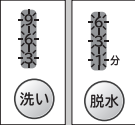
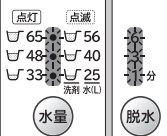
操作パネルのお知らせ表示が出たら

●お知らせ表示が出たときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。

(「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。それでも同様のお知らせ表示が出たら、「直しかた」の項目を確認してください)

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)について

- 電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。
- 一時停止の状態、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
- 運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
- お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた
 給水できません	スタート 一時停止 を押して 一時停止 ●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていますか。→(P.55) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.70) スタート 一時停止 を押して 運転開始
 排水できません	スタート 一時停止 を押して 一時停止 ●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていますか。 ●排水ホースが正しくセットされていますか。 →(据付説明書) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 脱水できません	スタート 一時停止 を押して 一時停止 ●洗濯物が片寄っていませんか。 →洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。(均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 →ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。(一つだけで洗うと、片寄りが起こりやすくなります) ●シーツなど大物の洗濯物が多く入っていませんか。 →大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体がガタついたり、傾いた床面に設置していませんか。 →水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書) ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 →洗濯、乾燥できないものを取り出してください。→(P.15) (脱水中の振動が大きくなる場合があります) 確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始
 ふたが開いています	ふたが開いていませんか。 (洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたをロックします) ふたを 閉めると 運転再開
 ふたがロック できません ふたのロックが 解除できません	スタート 一時停止 を押して 一時停止 ●ふたの下に異物が入っていませんか。 確認後 スタート 一時停止 を押して 運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.76)

- 上記のお知らせ表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。
- 上記以外のお知らせ表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

お問い合わせの多い項目

- 脱水 時間または すすぎ 回数が全て点滅している
→(P.58)

- 音や振動が気になる ①

〈P.60参照〉

■ 本体各部でお困りのときは

- ④ ふた→(P.62)

ふたが開かない、など

- ⑨ 報知音→(P.63)

運転終了音が鳴らない、など

- ⑦ スタートボタン
→(P.63)

ボタンを押しても運転が
始まらない、など

- ⑩ 本体→(P.63、64)

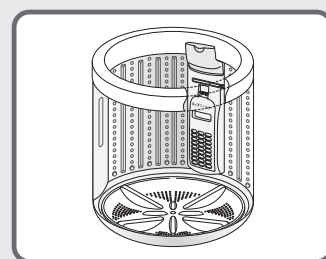
においがする、など

- ⑥ 電源ボタン→(P.62)

電源が入らない、など

- ⑤ 洗濯・脱水槽→(P.62)

初めて使用するのにぬれている、など



- ② 給水口・給水→(P.61)

給水されない、など

- ⑧ 風呂水吸水・風呂水吸水口
→(P.63)

風呂水を吸水しない、など

- ③ 排水口・排水→(P.62)

排水口が詰まる、など

■ 運転についてお困りのときは

- ① 音・振動→(P.60、61)

振動や騒音が気になる、など

- ⑪ 運転動作→(P.64、65)

運転が設定した内容と違う、など

- ⑫ 運転時間→(P.65)

運転時間が長い、など

■ パネル表示内容についてお困りのときは

- ⑬ 水量表示→(P.65、66)

- ⑭ 運転中表示→(P.66)

■ 仕上がりについてお困りのときは

- ⑮ 洗剤残りがある→(P.66)

- ⑯ 糸くずが気になる→(P.67)

- ⑰ 汚れ落ちが悪い→(P.67)

- ⑱ 黒ずみが気になる→(P.67)

- ⑲ 黄ばみが気になる→(P.68)

- ⑳ 色移りや変色が気になる→(P.68)

- ㉑ ゴワゴワする→(P.69)

- ㉒ においがつく→(P.69)

お困りのとき（続き）

こんな音がしたとき

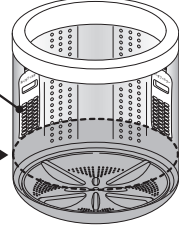
次のような音は、洗濯機が正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属のDVDをご覧ください。

こんな音がしたとき		音の原因（故障ではありません）
洗いまたはすすぎをしているとき	カチャ・カツカツ	クラッチを切り替えるときの音です。
	ブーン・カラカラ	モーターの運転音です。
	シュー・カラカラ	洗濯物の量を計測している音です。
	ブーン・ブンブン	洗濯・脱水槽を回転させながら、給水しているときの音です。
	ブーン	「毛布」コース、「ドライ」コースの運転音です。
脱水しているとき	ブーン・カラカラ	モーターの運転音です。 ●洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると、音が大きくなる場合があります。
	ブンブン・カチャ	クラッチを切り替えるときの音です。
	ブーン	ブレーキの音です。
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水を吸水するときの、お湯取ポンプの運転音です。 ●風呂水を吸水し始めたとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水しなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなる場合があります。
	ポコ・ポコ	風呂水を吸水するときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部についてお困りのとき

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
① 音・振動	洗濯・脱水槽を動かすと水の音がする	●脱水時のバランスを取るために、バランスリングに入れてある水の音です。	故障ではありません。
	振動や騒音が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書)
		洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなる場合があります。	「一時停止」ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転を再開します。
	洗濯の始めや脱水の最後に接触音がする	お湯取が設定されていませんか。 ●洗濯物の量や質によっては、洗濯行程の始めや脱水行程の最後に、洗濯・脱水槽が外枠に接触することがあります。	お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→(P.25) 洗濯行程の始めにおこる接触音が気になるときは、洗濯物の片寄りを直してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
1 音・振動	脱水終了後、接触音がする	●洗濯物を取り出しやすくするために、ほぐし動作をしています。	故障ではありません。
	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと、給水音が大きくなる場合があります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中に音がする	●洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。	故障ではありません。
2 給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていますか。	たまったゴミを取り除いてください。 →(P.55)
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 →(P.70)
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 →(P.25)
		すすぎから始めていませんか。 ●排水・脱水のあと給水します。→(P.46)	故障ではありません。
		●洗剤などの投入のため、約1分間は給水しません。ふたを閉めると動作します。	故障ではありません。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。 →(据付説明書)
		水栓から水漏れしていませんか。 ●水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。	専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎでの取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 →(据付説明書)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が洗濯物にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。	故障ではありません。
	(バケツなどで水を入れるとき) 水がたまらない	電源が入っていますか。 ●電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。
	水が抜ける	洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。 ●あらかじめ洗濯・脱水槽に約25L未満の水が入っている場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押すと排水します。ただし、「標準」「手造り」「すすぎ1回」「おいそぎ」コースは、約25L以上の水が入っていると排水しません。	故障ではありません。 糸くずフィルター 約25Lの目安 ●糸くずフィルターの下が目安です。 
		●「毛布」「ドライ」コースの場合は、槽回転を制御するために、あらかじめ水が入っているといくらか排水します。	故障ではありません。

お困りのとき(続き)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
③ 排水口・排水	排水口が詰まる	タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 ●排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。 →(P.44)
		排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.57)
		●それでも排水口が詰まる場合は	別売りの「糸くずボックス」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。 →(P.71)
④ ふた	ふたが開かない	操作パネルに●  が点灯していませんか。 ●点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとふたは開けられます。→(P.5)
		操作パネルに●  が表示された状態で、電源を切りませんでしたか。 ●ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。ふたロックが解除されます。
		脱水運転中に、電源を切りませんでしたか。 ●そのあと電源を入れても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、約3～5分間お待ち下さい。ふたロックが解除されると、ふたは開けられます。
⑤ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	●工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
⑥ 電源ボタン	電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「脱水」時間が全て点滅し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」と受け付けられない	●電源を切ったあと、約10秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	故障ではありません。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
7 スタートボタン	「スタート」ボタンを押しても運転が始まらない	予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約設定を取り消してください。→(P.40)
8 風呂水吸水・風呂水吸水口	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	水栓は開いていますか。 ●運転スタート後、最初は水道水で運転します。	お湯取運転する場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。
		●風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに、約1～3分間かかります。	故障ではありません。 お湯取運転時の動作について→(P.26)
		お湯取ホースは正しく取り付けられていますか。	お湯取ホースを正しく取り付け直してください。→(P.24)
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●運転スタート後、約12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。	浴槽の湯量が残りが少なくなっていないか確認してください。風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内であることが必要です。→(P.25)
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていますか。	クリーンフィルターのお手入れをしてください。→(P.56)
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水できない場合があるので、使用しないでください。
9 報知音	運転終了音が鳴らない	運転終了音を「音なし」に設定していませんか。	運転終了音を「音あり」に設定してください。→(P.51)
	運転終了音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転終了音の音量は、調節することはできません。
10 本体	本体からにおいがする	●ご購入後しばらくの間、ゴム製品などのおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44)
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44) 洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後はふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.42)
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44)
		排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.57)

お困りのとき(続き)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑩ 本体	表示部や透明窓がくもる	お湯取運転していませんか。 ●洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。	洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、「エコセンター」へご相談ください。→(P.76)

本体の運転動作についてお困りのとき

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑪ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ運転、脱水運転時に泡が多量に発生すると、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は適量を守ってお使いください。 →(P.18)
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。 →(P.17)
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「脱水」時間が全て点滅し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「脱水」時間が全て点滅した場合の直しかた →(P.58)
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	●洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
	脱水運転終了後にふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く	●洗濯運転のときに飛びはねた水が付着したものです。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行なわない場合があります。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→(P.50)
		「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。 ●すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行ないません。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→(P.50)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
11 運転動作	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	ほぐし動作中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるためです。
	「風乾燥」ボタンを押したのに運転しない	洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。	脱水をして水を排水してください。 →(P.46)
	回転シャワーすぎなのにシャワーの水が出ない(出が弱い)	●洗濯物の量や質、設定水位などにより、洗いかたを制御しているためシャワーの水が出ない(出が弱い)場合があります。	故障ではありません。
12 運転時間	運転時間が長い	お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 ●途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。 →(P.17)
	予約した時間に運転が終わらない	●洗濯物の量や布質、給水量によって、設定した運転終了時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	予約運転について→(P.40)
	乾燥時間が長い	●ほぐし動作や洗濯物の片寄りにより、5～30分ほど時間が長くなります。	故障ではありません。

パネル表示内容についてお困りのとき [点滅などの表示が出たとき→(P.58)]

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
13 水量表示	スタート直後、水量表示が一番高い水量(65L)になる	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。

お困りのとき(続き)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
13 水量表示	洗濯物の量が少なくて、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 ●洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.30)
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 ●厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.30)
		●冬場などの気温が低いときは、水位が高めに計測される場合があります。	故障ではありません。
	洗濯物の量が多くて、水量表示が少なめに表示される	●ご購入後、ご使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 ●化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いいため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.30)
14 運転中表示	注水すすぎに設定していないのに「注水」ランプが点灯する	洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄りが起きた場合、ほぐし動作を行うため、自動的に注水すすぎに切り替わります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	洗剤量計測後に脱水表示が増える	●洗濯物の量と質により、脱水時間を計測しているためです。	故障ではありません。

洗濯物の仕上がりについてお困りのとき

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
15 洗剤残りがあ		固まった洗剤を、洗剤トレイに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤トレイに入れてください。
		洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。 →(P.20)
		石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。	石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.22)
		洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は、適量を守ってお使いください。 →(P.18)
		●それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.30) 洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
16 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていますか。	糸くずフィルターは、洗濯運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.54)
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたまり積していることがあります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.44)
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。 →(P.30)
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。 タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
17 汚れ落ちが悪い	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。 ●運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調節してください。
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物についていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い運転の時間を長く設定するか、「手造り」コースで運転してください。 →(P.30)
	洗剤を洗剤トレイに入れていませんか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤トレイに入れないでください。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。また、石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.22)
18 黒ずみが気になる	ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとにソフト仕上(柔軟)剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	ソフト仕上(柔軟)剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
	●液体洗剤とソフト仕上(柔軟)剤を一緒に使用すると、ソフト仕上(柔軟)剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、目立つことがあります。	洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物の一部分に黒い点々が付いていませんか。 ●洗濯物にカビ菌が繁殖している場合があります。	洗濯前や洗濯後に、洗濯物を湿ったままで長時間放置しないでください。 ●洗濯物はできるだけ早く洗う。 ●洗濯後はできるだけ早く干す・乾かす。
	●黒ずみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晚)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は、白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)

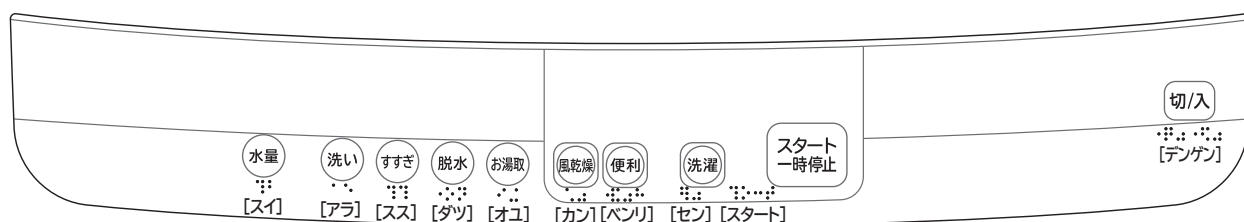
お困りのとき(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
19 黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上(柔軟)剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤トレイ、ソフト仕上(柔軟)剤はソフト仕上(柔軟)剤投入口に入れてください。→(P.20)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
	洗剤量が少な過ぎませんか。 ●洗剤量が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
	ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上(柔軟)剤を入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。	ソフト仕上(柔軟)剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.18)
	●洗剤およびソフト仕上(柔軟)剤を適量入れても、洗濯物の汚れ具合によっては黄ばみになる場合があります。	下記をお試しください。 ●すすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定する。→(P.30) ●汚れが多い洗濯物を洗う場合には予洗いをします。
	●黄ばみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晚)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
20 色移りや変色が気になる	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 ●水道管のサビにより洗濯物に変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	お湯取運転に入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。
	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 ●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 ●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。長時間のつけ置きはお避けください。
	●色移りや変色を直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください) 「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.44)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
21 ゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上(柔軟)剤のご使用をおすすめします。
22 においがつく	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください) 洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.42)
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.44)
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.57)
	洗剤やソフト仕上(柔軟)剤で、香りの強い柔軟剤や、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物に、洗剤やソフト仕上(柔軟)剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上(柔軟)剤の使用量を減らすか、香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
	お湯取運転に、入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	運転が終了しても、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていますか。	運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。 においの原因になります。

操作パネルの点字内容

操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。一部のものは省略表示になっています。



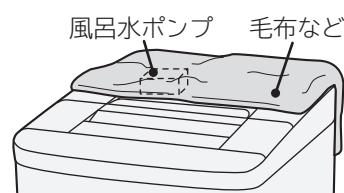
もしものとき

転居などで水抜きをする(または凍結のおそれがあるとき)

- 1 水栓を閉める
- 2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する
- 3 給水ホースを外し、下に向ける
●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
- 4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押し、電源を切る
●給水ホース内の残水を抜きます。
- 5 お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.27)
- 6 排水ホースを排水口に差し込む

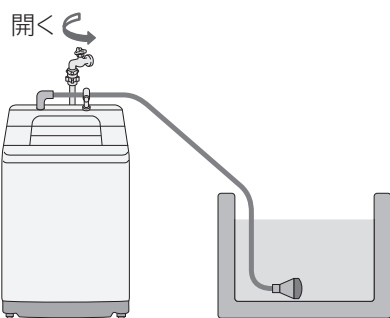
- 7 電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」を設定して、約30秒間運転する→(P.46)
●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地でのご使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。



もし凍結したとき

- 1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける
●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様に湯につけます。
- 2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する
- 3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける



- 4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)
●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

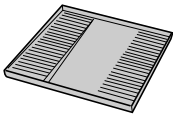
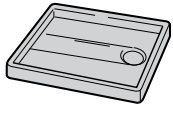
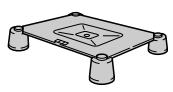
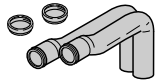
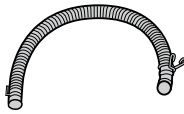
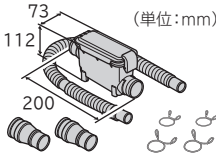
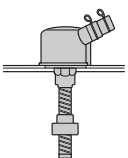
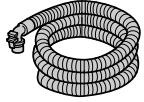
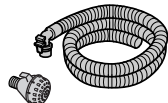
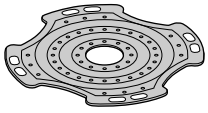
- 5 次の3点を確認する
 - (1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
→回せることを確認
 - (2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→(P.46)を設定してスタートし、排水するかどうか
→排水することを確認
 - (3)風呂水が吸水されるかどうか
→吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

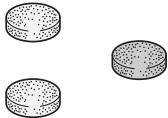
※確認できない場合は、②～④を繰り返してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときは	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	■洗濯機用トレイ (YT-1) (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	■洗濯機用防水パン (TP-780) (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) ●住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	■全自動専用設置台 (UP-D2) 希望小売価格 5,000円(税別) 
排水口が本体の下にあるとき	■直下排水L形パイプ (HO-P5) 希望小売価格 1,000円(税別) 
排水ホースを延長したいとき	■延長用排水ホース (約80cm) (部品番号KW-50K1-023) 希望小売価格 800円(税別) 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	■糸くずボックス (WLB-4) (同梱排水ホース：長さ80cm) 希望小売価格 2,000円(税別) 
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	■洗濯機用排水トラップ (YT-T1) 希望小売価格 4,000円(税別) ●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
お湯取ホースを延長したいとき 〔付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合〕 (延長用ではありません)	■お湯取ホース (約7m) (部品番号NW-9S3-028) 希望小売価格 1,800円(税別) ●クリーンフィルターは付いていません。 
	■お湯取ホース (約5m) (部品番号NW-9S3-029) 希望小売価格 1,700円(税別) ●クリーンフィルター付きです。 
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	■お洗濯キャップ (MO-F92) (部品番号MO-F92-001) 希望小売価格 1,200円(税別) 

別売り部品（続き）

こんなときは	別売り部品	
糸くずフィルターが破損したとき	■糸くずフィルター（1個） （型式 NET-KD9SV-001） 希望小売価格 600円(税別)	
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	■お湯取ポンプフィルター（緑）（黒）セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 300円(税別)	
	■お湯取ポンプストレーナ （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300円(税別)	
	■お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 300円(税別)	
吸水口のフィルターが破損したとき	■ポンプフィルター （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 300円(税別)	
洗濯物のおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のおい、汚れが気になるとき	■洗濯槽クリーナー(SK-1)（塩素系／1500mL） 希望小売価格 2,000円(税別)	

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本 体

型 式	NW-8SY
種 類	全自動電気洗濯機
電 源	100V、50/60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準水量	65L（「標準」コース）
標準使用水量	125L（「標準」コース）
消費電力	420/500W（50/60Hz）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm ² }
外形寸法	幅608mm×奥行590mm×高さ1000mm
質 量	40kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚 水 量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 100V		
定格電流	DC 0.43A	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）

別売り部品仕様

保証とアフターサービス (よくお読みください)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
---	--

(設計上の標準使用期間とは)

- ・ 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03~0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年	

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのおあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
- (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.76)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは

出張修理

58～69ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品 名	全自動電気洗濯機
型 式	エヌダブリュ-8エスワイ NW-8SY
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

保証とアフターサービス(続き)

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を！



ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎで)
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-1454-58

(受付時間) 9:00～17:30(月～金) 土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html> または

日立家電修理

検索

「お問い合わせ」ページの「出張修理のWeb受付」ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。<http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

◎日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

3-K3263-3B
G9(C)